

平成19年度

山形県北村山地域

雪対策に関するアンケート調査

結果報告書

～ 快適な雪国生活へ 雪対策のこれから ～

平成20年7月

やまがたゆきみらい推進機構

山形県村山総合支庁

目 次

1. 調査実施概要	1
2. 調査結果のまとめ	2
3. 調査結果の概要	6
(1)調査票記入者について	6
(2)調査結果から得られる現状と考察について	8
①雪について困っていること	8
②雪処理の実態について	11
③雪処理機器について	16
④雪対策に対する住民の考えについて	20
4. 資料	25
①調査票	26
②集計表	30
③記述回答(抜粋)	38

1. 調査実施概要

- 名称
北村山地域 雪対策に関するアンケート調査
- 調査の目的
急速に変化する地域事情や雪対策に関する住民ニーズを把握し、今後の事業施策に反映させるため。
- 調査期間
平成19年10月26日(金)～平成19年11月6日(火)
- 回収期間
平成19年11月7日(水)～平成19年11月14日(水)
- 県(村山総合支庁北庁舎)へ提出する日
平成19年11月16日(金)
- 市町村に依頼する事項
 - ・調査地区の選定
 - ・調査票の配布、回収責任者(区長等)への指導
 - ・調査票の取りまとめ、県への提出
(調査票の不備是正、調査票提出表の作成、モデル地区の印字等)
- 調査対象地区
 - ・北村山管内3市1町から、各市町ごと2地区を選定する。
 - ・地区の選定にあたっては、下記の4つのモデル地区のタイプから各2地区となるようにし、計8地区を設定する。
 - A… 中心市街地の住宅密集地で、消融雪施設が充実している地区
 - B… 中心市街地の住宅密集地で、消融雪施設は充実していない地区
 - C… 中心市街地の周辺部で、人口は少なくないが、消融雪施設は充実していない地区
 - D… 中心市街地の周辺部で、人口も少なく、消融雪施設も充実していない地区
 - ・調査表の配布は一地区あたり約50世帯とする。
 - ・C及びD地区については、県で想定した候補地よりも、モデルにふさわしい地区があれば、市町の判断により、変更しても差し支えない。
 - ・一戸建の持ち家に住む世帯のみ調査対象とする。(集合住宅、持ち家以外の世帯は対象外)
- 調査地区(最終)

タイプ	A	B	C	D	計
例	市街地	市街地	周辺部	周辺部	
村山市		楯岡地区	袖崎地区		2
東根市		東根地区		高崎地区	2
尾花沢市	尾花沢地区		宮沢地区		2
大石田町	大石田地区			横山地区	2
	2	2	2	2	8

2. 調査結果のまとめ

○ 記入者の概要について

平成19年10月下旬から11月中旬に掛けて、北村山地域の3市1町からモデル地域を2箇所ずつ選定し、アンケート調査を実施。計383世帯から調査票を回収した。

記入者に占める男女比は約3:1で、年齢別にみると64歳以下が約6割、65歳以上が約4割で、高齢者による記入の割合が多かった。

また、記入者のうち単身者は約7%と少なかったが、単身世帯を含めた3人以下の世帯は全体のほぼ半数を占め、このうち65歳以上の記入者がいた割合は過半数に達している。

このことにより、少人数世帯には高齢者がいる割合が高いことがわかる。

1 雪について困っていること

雪下ろしや雪片づけで困っていることについては、「(出勤前などの)短時間での雪片づけが困難である」が現役世代を中心に最も多い回答が寄せられた。これは次問の生活の中で雪が積もって困ることでも、「除雪車が自宅前に置いていく雪を処理しなければならない」が圧倒的に多く、除雪車が自宅前に置いていく固い雪を出勤前の短時間に毎日処理することに相当の苦痛を感じていることがうかがえる。

その他上位回答のものを分析すると、「雪捨て場所がない」は住宅が密集する地区で割合が高く、「危険なので雪下ろしができない」は高齢と若年の層で割合が高いことがわかる。

これらのことから、住宅密集地での雪捨て場の確保や体力的な問題で自ら雪下ろしができない高齢者のためには共に助け合いながら雪下ろしができるシステムの構築、経験不足により安全な雪下ろしの手法を知らない若年世代にはこれらの技術を伝承していく取り組みが求められている。

また、この地域に住み続けることを阻んでいる要因が雪だと思っている割合は約9割に達しており、そのうち約2割は、雪が原因で近い将来この地域から転居したいと考えている。

特に若年世代では、その傾向が顕著であるため、定住対策としての雪対策は必要不可欠であり、さらに充実させていく必要がある。

2 雪処理の実態

(雪下ろしの実態)

全体の約3/4の世帯が家族内で雪下ろしを行っており、そのうち男性が約9割を占めている。

年齢別にみると、50歳以上が約8割を占めており、本来担うべき若年世代が雪下ろしには従事していないことが分かる。

なお、雪下ろしを家族以外で対応しているものとして、「自己負担で業者に委託している」が4割強で最も多く、また、親戚に頼っているケース(「その他」の回答)や堆積型、落雪型など克雪住宅での対応(「何もやっていない」の回答)が目立つ反面、「地区の協力組織や行政、社会福祉協議会の支援事業を活用している」のは1割強にとどまっている。

(雪片づけの実態)

宅地内の雪処理については、全体の約85%の世帯が家族内で雪片付けを行っており、雪下ろしと比べると自ら処理に当たっている割合が高い。男女別で見ると、男性は約7割強、女性が約2割となっている。

年齢別にみると、50歳以上が8割強を占めており、本来担うべき若年世代の家族と同居しているにもかかわらず、中高年以上の世代が雪片づけの中心になっている。

自宅まわりの雪片づけを家族以外がする場合の対応としては、「自己負担で業者に依頼する」が約45%で最も多く、「雪処理機器の導入」が約2割、親戚などに頼っている(「その他」の回答)がつつき、「地区の協力組織や行政、社会福祉協議会の支援事業を活用している」というケースはあまり多くない。

(除排雪にかかる委託経費)

除排雪を業者に委託したことがあるのは全体の約1/4の世帯で、実際にかかった費用はひと冬で「20万円超」が1割以上いるほか、そのほかの価格帯でもそれぞれ2割以上おり、除排雪にかかる委託費用は、委託する回数や敷地・建物の条件により非常に差が大きいことが分かる。

地区別にみると、住宅が密集する市街地地区で高額な経費になる傾向が高いが、これは敷地内に十分な広さの雪捨て場がなく、運搬費用も加わるという事情から、経費がかさむ排雪を委託しているからと思われる。

一方、除排雪を委託したことがない世帯で負担できると考えている除排雪経費は、半数がひと冬で「2万円以下」と回答しており、実際に負担している金額をかなり下回る水準となっている。

(雪片づけにかかる時間と雪捨て場の関係)

毎朝、雪片づけに費やしている時間は「31～60分」が約4割を占め最も多い。30分を超えるのは約6割、20分を超える世帯を合わせると実に9割にも達する。北村山地域では、冬になると毎日これだけの時間と労力を強いられており、大きな負担となっていると思われる。

これを地区別にみると、住宅が密集する市街地地区で30分を超えるという回答の割合が高く、これは自宅に雪を積んでおくスペースが「ほとんどない」と回答した地区とほぼ一致する。

雪を積んでおくスペースの有無が、毎日の雪片づけに要する時間と密接な関係があることがわかる。既存の住宅密集地での共同雪捨て場の確保や、住宅建設時における堆雪場所確保への配慮などの対策が求められている。こうした意味で県が取り組んでいる融雪槽の実証試験は、このような課題、解決への方向性を示唆している。

(雪下ろし、雪片づけの不安)

雪下ろしや雪片づけに対しての不安については、半数近くが「今から非常に不安だ」と回答しており、「5年くらい先は不安」を含めると、約7割が近い将来の不安を感じている。

特に、単身者は9割以上の者が近い将来の不安を感じており、何らかの対策が必要である。

ちなみに、「将来にわたり不安はない」と回答する世帯は家族数が多いほど高い傾向にあり、家族数が多いと雪処理の担い手が確保しやすいことが関係していると考えられる。

ライフスタイルの変化で、今後核家族化と高齢化の進展が予想され、家族数は減る傾向にあることから、家族に代わり地域全体で雪の処理を行う仕組みが求められている。

3 雪処理機器について

雪処理機器の認知度は「除雪機」が8割以上、「屋根融雪機器」と「駐車場の消雪設備(ロードヒーティング等)」は6割以上あるのに対して、「融雪槽」は5割程度にとどまっている。

地区別にみると、「除雪機」は周辺部の地区で比較的高く、「屋根融雪機器」と「駐車場の消雪設備(ロードヒーティング等)」は市街地の地区での認知度が高い。

雪処理機器の導入状況では、「すでに導入している」のは全体の約4割の世帯で、そのうち約6割は「除雪機」であった。

地区別にみると、周辺部の地区ではほぼ半数の世帯で導入済みなのに対して、市街地の地区では2割台にとどまっている。しかし、屋根融雪機器と駐車場の消雪設備(ロードヒーティング等)の導入割合では周辺部の地区より高いという特徴がある。

雪処理機器の認知度と実際の導入状況では、住宅が密集し敷地内に雪捨て場がない市街地の地区では屋根融雪機器や駐車場の消雪設備等に関心、ニーズがあり、敷地内に十分な雪捨て場がある周辺部の地区では除雪機へのニーズが非常に高く、地域の事情により必要とされる雪処理機器が異なることがわかる。

雪処理機器の導入経費については、「50万円超100万円以下」が約3割で最も多く、また、100万円を超える世帯も半数近くを占めており、多額の費用がかかっている現状が浮き彫りとなった。

これに対して、まだ導入していない人々が許容できると考える導入経費の額は、「50万円以下」が約7割で最も多いが、この金額では導入に踏み込めない水準であり、雪処理機器を普及させるには多くの世帯が購入可能な金額に近づける必要がある。

雪処理機器の維持・運用経費については、ひと冬で「3万円超5万円以下」が約3割で最も多く、また、ひと冬5万円を超える負担をしている世帯が3割近くもあるという現状である。

これに対して、まだ導入していない世帯が許容できると考える維持・運用経費の額で最も多かったのは、ひと冬あたり「2万円以下」で半数近くを占めた。こちらも、雪処理機器を安心して導入し、多くの世帯から理解を得られる金額に近づける必要がある。

今後、雪処理機器を導入したいかの問いには、約半数が「導入したい」と回答し、導入したいものとして「除雪機」と「屋根融雪機器」が上位を占めた。特に、市街地の地区では、「導入する考えはない」という割合が高い一方、導入するなら除雪機よりも屋根融雪機器を希望するという割合が高く、敷地内に十分な雪捨て場がない地域の事情を反映している。

また、現在雪処理機器を導入していない理由としては、「導入経費が高い」や「維持・運用経費が高い」ことなど、経費に関する問題が圧倒的に多い。

これらのことから、導入経費は50万円、維持・運用経費はひと冬あたり2～3万円とする「具体的な普及の指標」を設定し、メーカーには安価で高効率の雪処理機器の開発を期待するとともに、行政の補助や融資制度の創設を組み合わせるなどして、個人が負担する額の低減を図っていくべきではなかろうか。

4 雪対策に関する住民の考えについて

「克雪住宅への建て替え」については、現在の住まいが既に克雪住宅である場合や建築経過年数の関係もあり、誰に対してもタイムリーな設問ではなかったため、否定的な意見も少なくなかった。

「地区内除排雪体制の構築」については、どの年代でも肯定的にとらえているが、75歳以上では、すぐに取り組むべきとの回答が唯一半数を超えており、高齢者にとっては自宅の雪下ろし、雪片づけすら自ら行えないという切実な問題となっていることが推測される。

「ボランティア活用の経費負担に対する考え」については、受益者がその一部を負担するという考えに賛同するという意見（おおむね賛同を含む）が9割近くを占めていることは注目に値する。

受益者による一定の廉価な費用負担は、ボランティア活動の充実を図るためだけでなく、ボランティアを頼む側にとっても気持ちを楽にさせる側面があり、ボランティアの円滑な導入・活用を推進するうえでも重要である。また、頼みやすい環境を醸成するため、行政や第三者による協定料金の設定などが効果的と考えられる。

「地区内の一斉除雪」を行うことに関しては、肯定的意見が8割近くを占めたが、年齢が上がるにつれて積極的な意見が強まる傾向にある。若年世代で否定的な意見が多くなるのは、「自分でやるので、特別な取り組みは不要」との考えや、「自ら除排雪していないので一斉除排雪の利点がよくわからない」こと等によるものと推測される。宅地と道路の一斉除排雪では、一戸当たりの負担が3千円で済んだ事例もあり、このような官民協働、地域協働の制度を広く普及させる取り組みが期待される。

「地域内の生活道路等の安全対策」への取り組みも、8割近い賛同が得られているが、特に生活道路や歩道を身近に使っている高齢の世代ほど取り組む姿勢に積極性がみられる結果となった。

「融雪機器の情報提供」については、8割以上が肯定的意見を持っており、特に65歳以上からは9割近い賛同が得られており、情報提供の機会を強く望んでいることがうかがえる。

「行政による生活弱者の把握」については、98%という非常に高い支持により賛同が得られた。個人情報保護の観点を重視するあまり、最も大事な災害時の対応や雪対策において、配慮すべき者を普段から把握していないことは問題であり、行政に期待を寄せるメッセージにも映る。安全・安心の確保のためには、目的以外は守秘義務が厳守されるということを前提に、行政はためらわず必要な個人情報の把握に努める必要があるとはいえないだろうか。

「行政から受けられる雪対策支援制度」について知っているかを問うたところ、平均するとほぼ半数の認知にとどまった。

せっかく創設した支援制度であっても、周知不足や、条件が高く使いづらいとの指摘が依然としてあるため、広報体制を充実させて周知徹底を図ることやニーズが高い分野への使いやすい制度の創設など、「ここに住んでよかった」と実感してもらうために、行政はさらに知恵を絞っていく必要がある。

3. 調査結果の概要

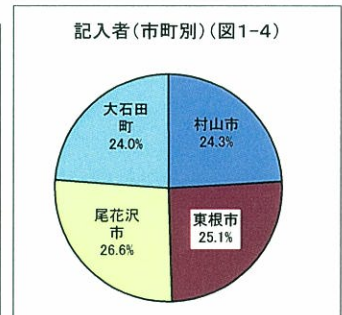
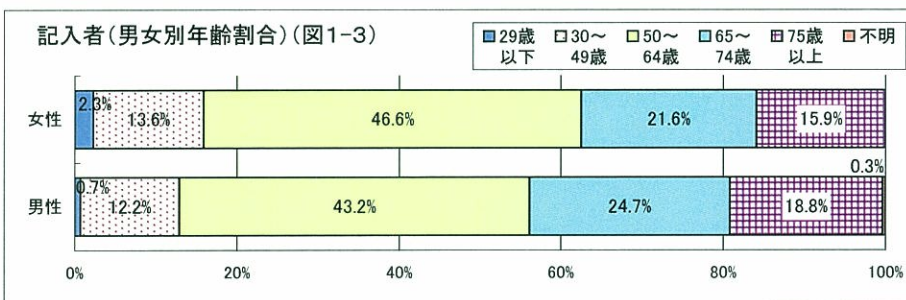
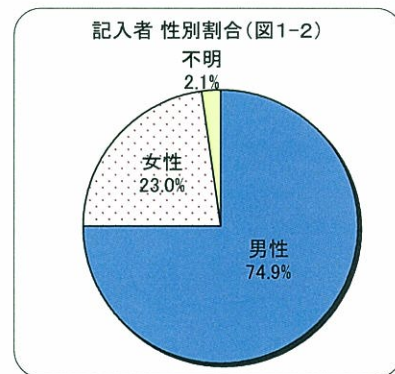
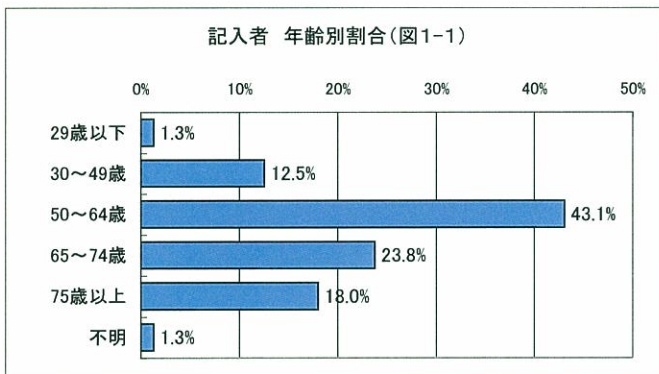
(1) 調査票記入者について

記入者の概要(表1)

	計	29歳以下	30～49歳	50～64歳	65～74歳	75歳以上	不明	単身	不明	家族有り	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	7人	8人	9人
男性	287	2	35	124	71	54	1	9	2	276	67	52	50	39	47	21	11	6	4
女性	88	2	12	41	19	14	0	16	0	72	25	16	8	12	6	5	3	2	0
不明	8	1	1	0	1	1	4	0	4	4	0	2	1	1	0	0	0	0	0
合計	383	5	48	165	91	69	5	25	6	352	92	70	59	52	53	26	14	8	4
村山市	93	1	14	32	28	15	3	4	3	86	23	11	14	16	10	12	6	6	0
東根市	96	2	13	40	18	23	0	9	0	87	24	22	17	11	10	3	3	0	0
尾花沢市	102	1	12	48	25	14	2	8	3	91	21	22	17	13	12	6	3	2	1
大石田町	92	1	9	45	20	17	0	4	0	88	24	15	11	12	21	5	2	0	3
A地区	97	2	11	42	23	18	1	9	2	86	23	12	16	15	16	4	2	0	2
B地区	83	2	10	30	23	16	2	6	3	74	19	16	14	13	7	5	3	2	0
C地区	103	0	14	42	29	16	2	4	1	98	28	22	11	11	13	13	6	6	1
D地区	100	1	13	51	16	19	0	6	0	94	22	20	18	13	17	4	3	0	1

記入者の概要(表2)

	計	29歳以下	30～49歳	50～64歳	65～74歳	75歳以上	不明	単身	不明	家族有り	2人	3人	4人	5人	6人	7人以上	7人	8人	9人
男性	100.0%	0.7%	12.2%	43.2%	24.7%	18.8%	0.3%	3.1%	0.7%	96.2%	23.3%	18.1%	17.4%	13.6%	16.4%	7.3%	3.8%	2.1%	1.4%
女性	100.0%	2.3%	13.6%	46.6%	21.6%	15.9%	0.0%	18.2%	0.0%	81.8%	28.4%	18.2%	9.1%	13.6%	6.8%	5.7%	3.4%	2.3%	0.0%
不明	100.0%	12.5%	12.5%	0.0%	12.5%	12.5%	50.0%	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	25.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	1.3%	12.5%	43.1%	23.8%	18.0%	1.3%	6.6%	1.6%	93.4%	24.4%	18.6%	15.6%	13.8%	14.1%	6.9%	3.7%	2.1%	1.1%
村山市	100.0%	1.1%	15.1%	34.4%	30.1%	16.1%	3.2%	4.4%	3.2%	95.6%	25.6%	12.2%	15.6%	17.8%	11.1%	13.3%	6.7%	6.7%	0.0%
東根市	100.0%	2.1%	13.5%	41.7%	18.8%	24.0%	0.0%	9.4%	0.0%	90.6%	25.0%	22.9%	17.7%	11.5%	10.4%	3.1%	3.1%	0.0%	0.0%
尾花沢市	100.0%	1.0%	11.8%	47.1%	24.5%	13.7%	2.0%	8.1%	2.9%	91.9%	21.2%	22.2%	17.2%	13.1%	12.1%	6.1%	3.0%	2.0%	1.0%
大石田町	100.0%	1.1%	9.8%	48.9%	21.7%	18.5%	0.0%	4.3%	0.0%	95.7%	26.1%	16.3%	12.0%	13.0%	22.8%	5.4%	2.2%	0.0%	3.3%
A地区	100.0%	2.1%	11.3%	43.3%	23.7%	18.6%	1.0%	9.5%	0.5%	90.5%	24.2%	12.6%	16.8%	15.8%	16.8%	4.2%	2.1%	0.0%	2.1%
B地区	100.0%	2.4%	12.0%	36.1%	27.7%	19.3%	2.4%	7.5%	0.8%	92.5%	23.8%	20.0%	17.5%	16.3%	8.8%	6.3%	3.8%	2.5%	0.0%
C地区	100.0%	0.0%	13.6%	40.8%	28.2%	15.5%	1.9%	3.9%	0.3%	96.1%	27.5%	21.6%	10.8%	10.8%	12.7%	12.7%	5.9%	5.9%	1.0%
D地区	100.0%	1.0%	13.0%	51.0%	16.0%	19.0%	0.0%	6.0%	0.0%	94.0%	22.0%	20.0%	18.0%	13.0%	17.0%	4.0%	3.0%	0.0%	1.0%

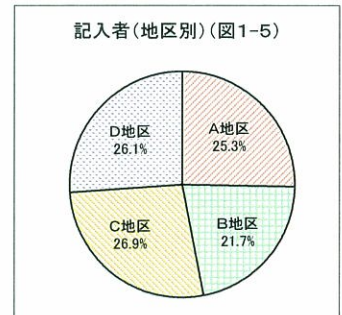


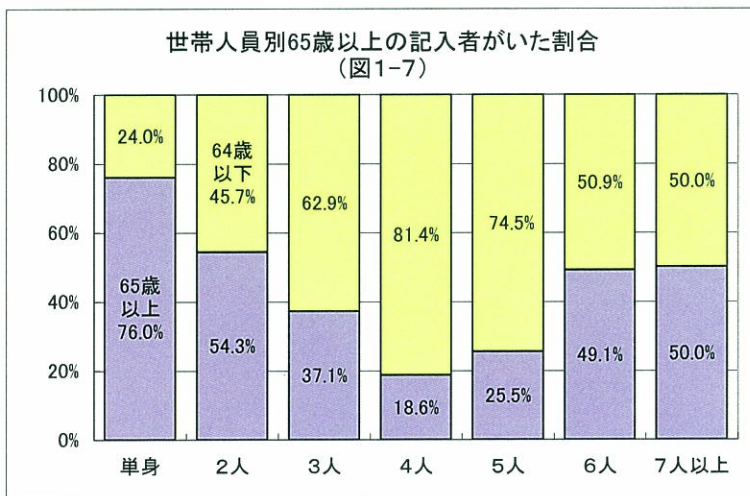
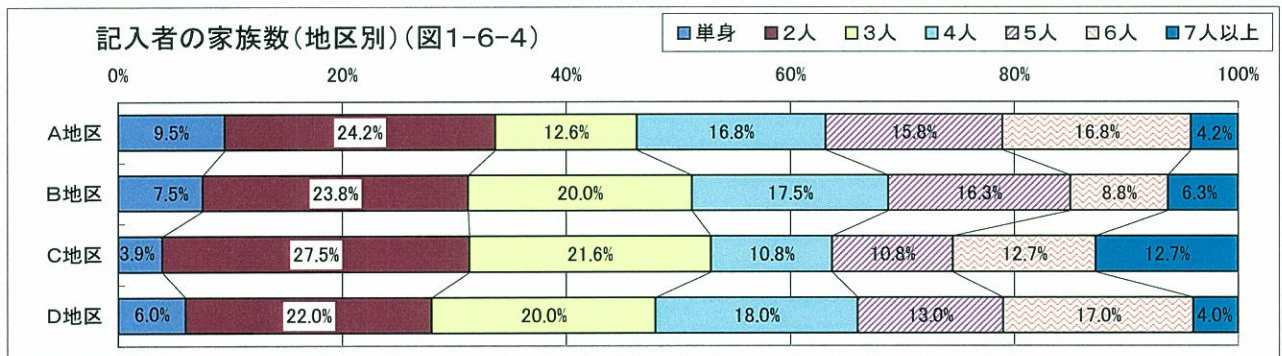
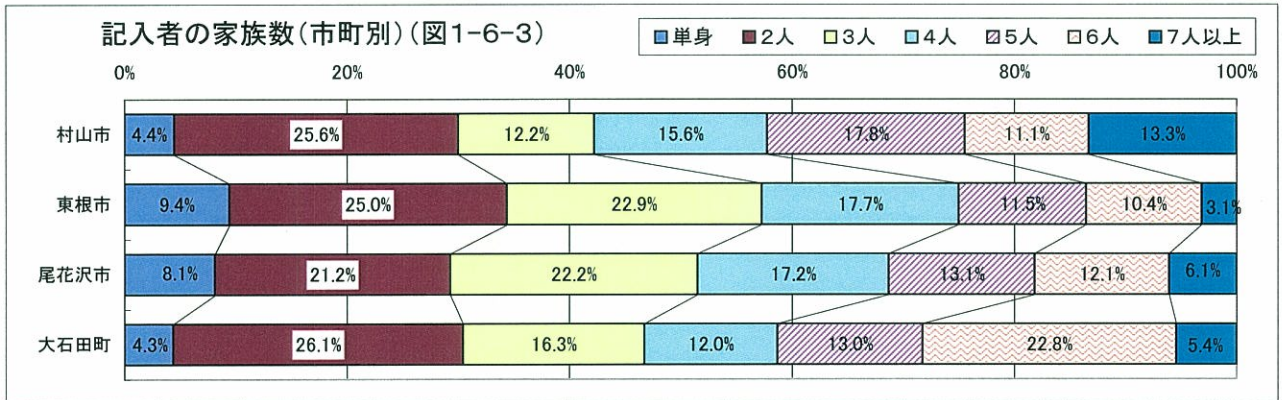
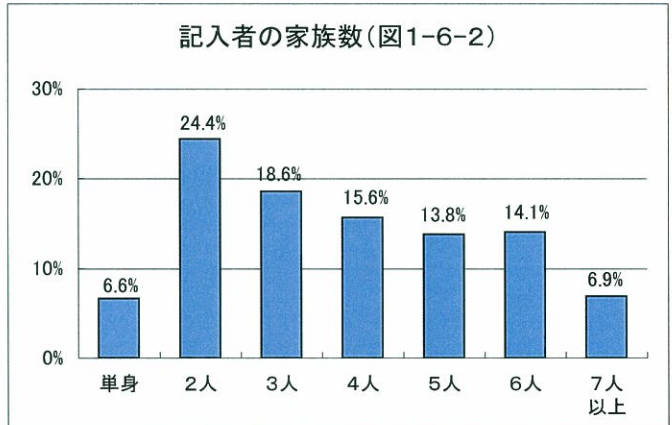
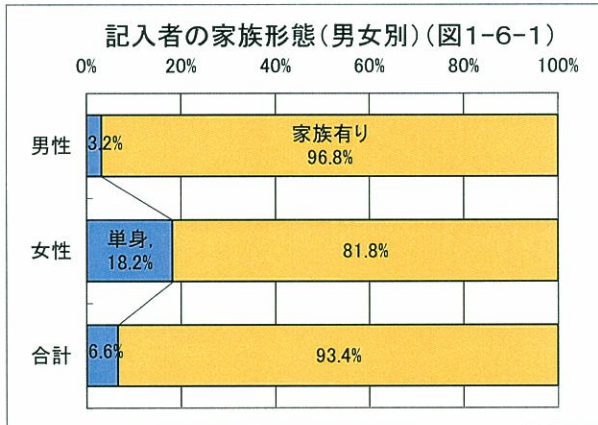
○記入者の年齢、性別

- ・50～64歳が最も多く、50歳以上が8割以上を占める。
- ・男性が全体の約3/4、女性が約1/4。

○記入者の居住地

- ・市町別に見ると、3市1町でほぼ同数。
- ・調査区別に見ると、B地区が若干少ないが残りの3地区はほぼ同数。

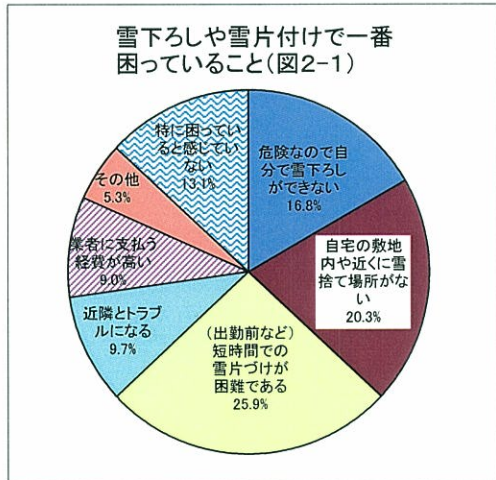




- ### ○記入者の家族数
- ・全体の9割以上が家族と同居している。
 - ・単身者では男性より女性の割合が高い。
 - ・世帯の家族数は2人が最も多く、単身と3人を合わせると約半数になる。
 - ・(あくまでも記入した者の年齢であるが)単身、2人家族に高齢者がいる割合が非常に高い。
 - ・また、4人家族を底にして家族数が少なくなるほど、または多くなるほど高齢者のいる割合が高くなる。

(2) 調査結果から得られる現状と考察について

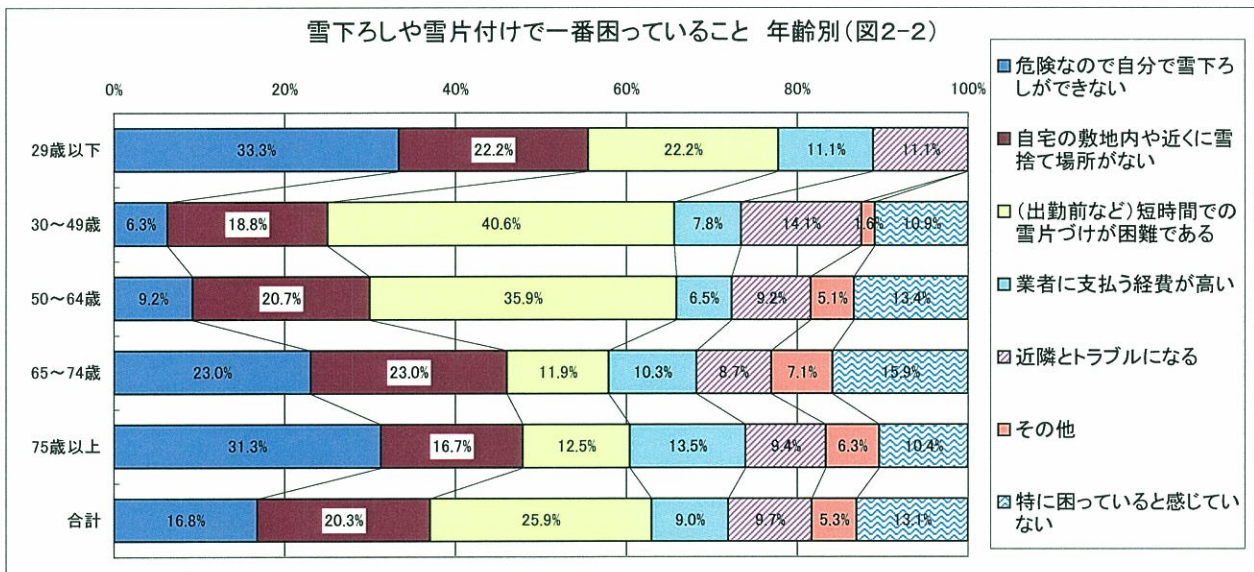
①雪について困っていること



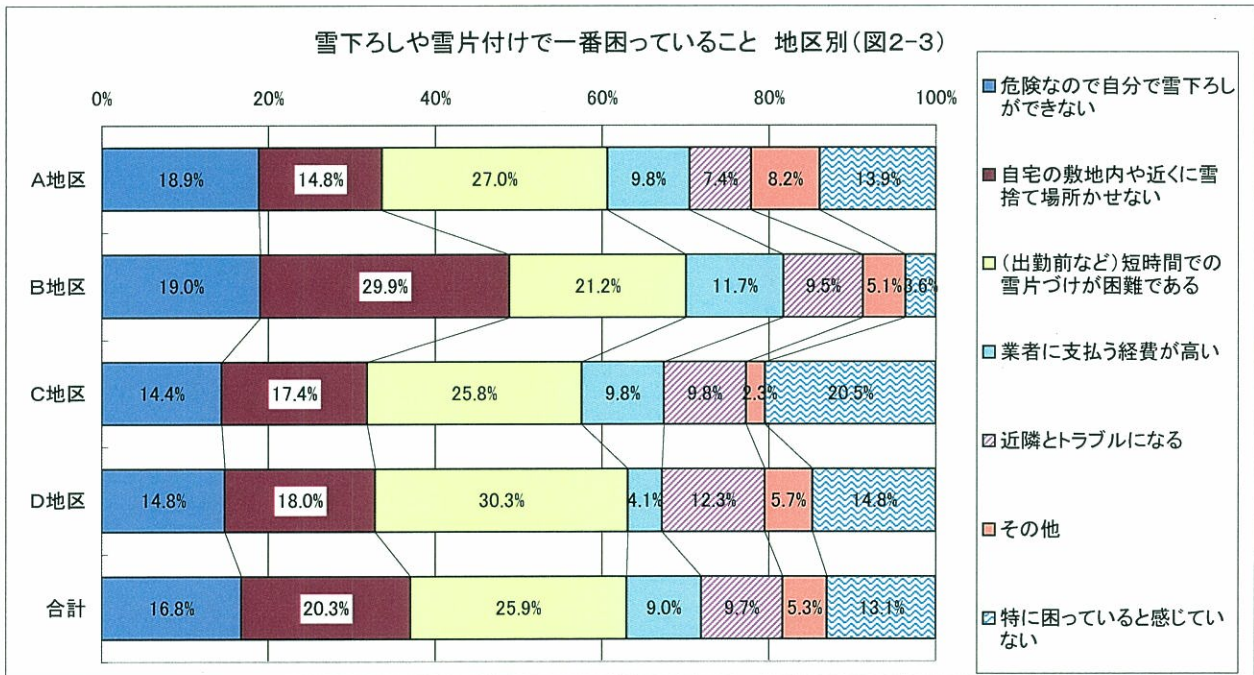
○雪下ろしや雪片づけで困っていること

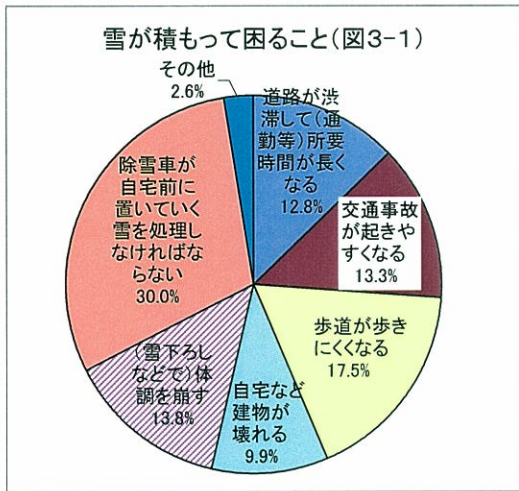
- ・「(出勤前など)短時間での雪片づけが困難である」が約1/4で最も高く、特に64歳以下の現役と呼ばれる世代で圧倒的に高い。
- ・「自宅の敷地内や近くに雪捨て場所がない」が約1/5で2番目に高く、市街地の住宅密集地で、消融雪施設が充実していないB地区で高い割合を示した。
- ・「危険なので自分で雪下ろしができない」が約17%で3番目に高いが、29歳以下と高齢者に多い。高齢者については体力的な問題があること、若年については経験不足からくるものと考えられる。

雪下ろしや雪片付けで一番困っていること 年齢別(図2-2)



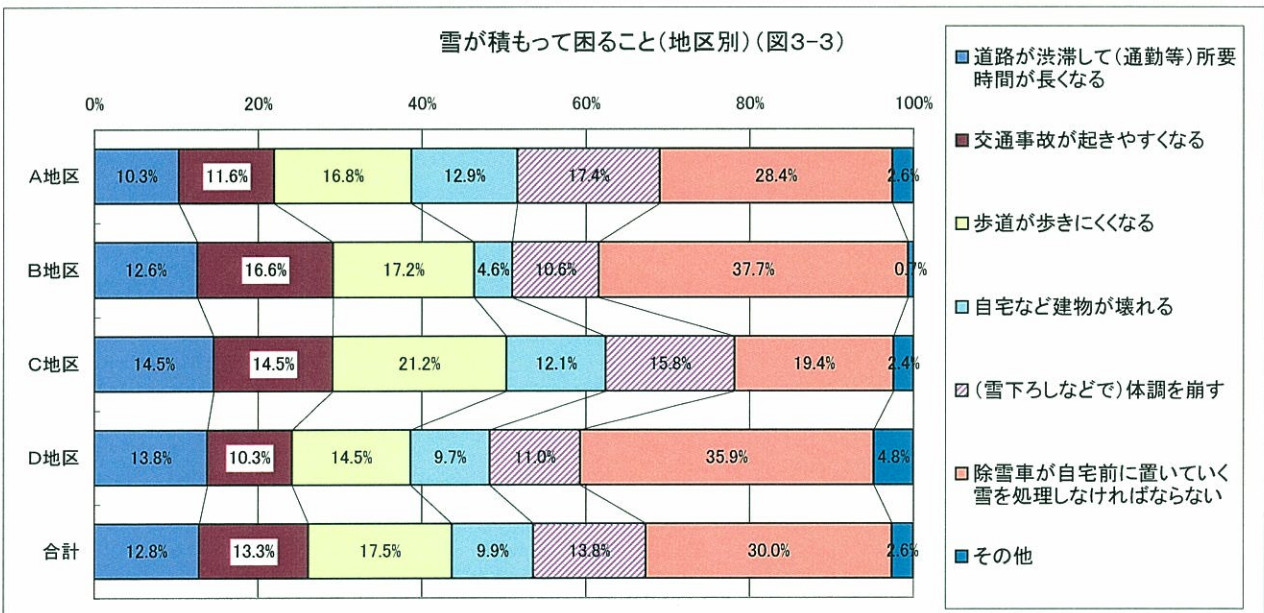
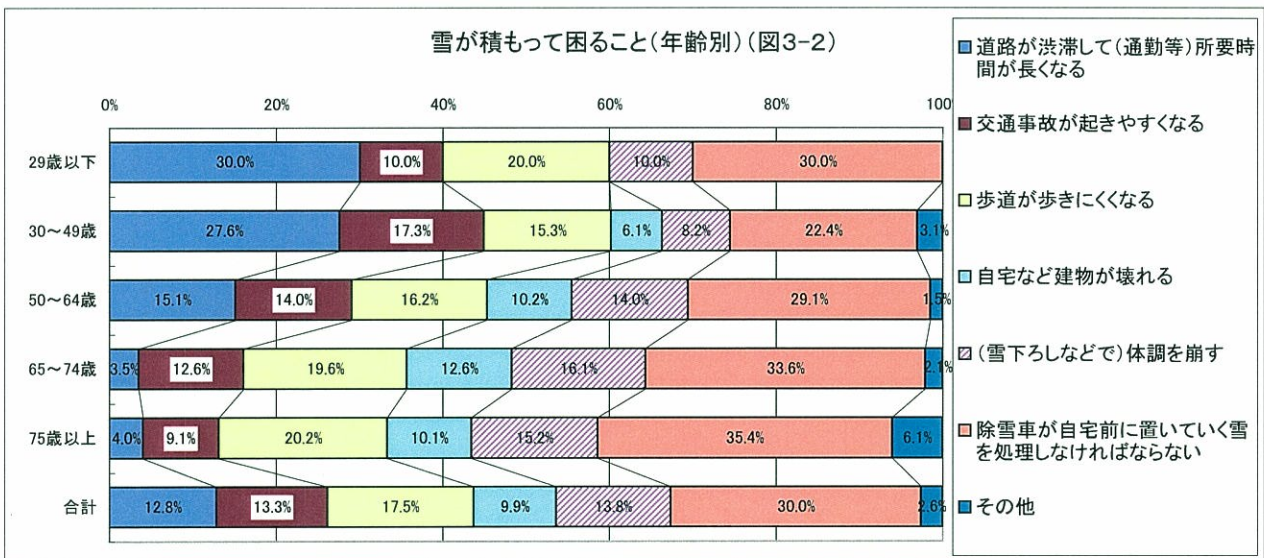
雪下ろしや雪片付けで一番困っていること 地区別(図2-3)

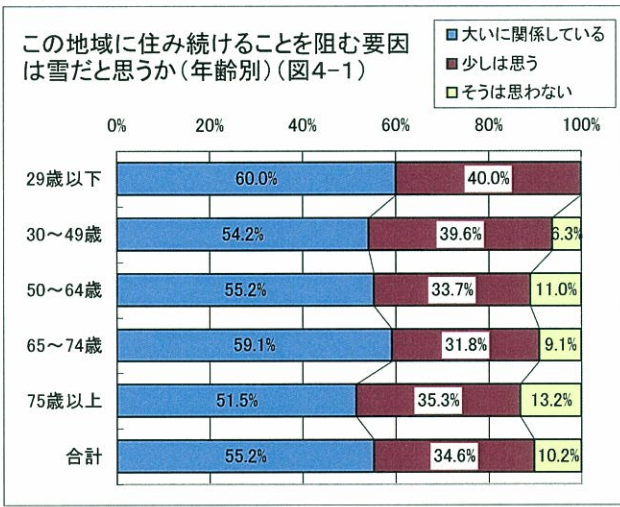




○生活のなかで雪が積もって困ること

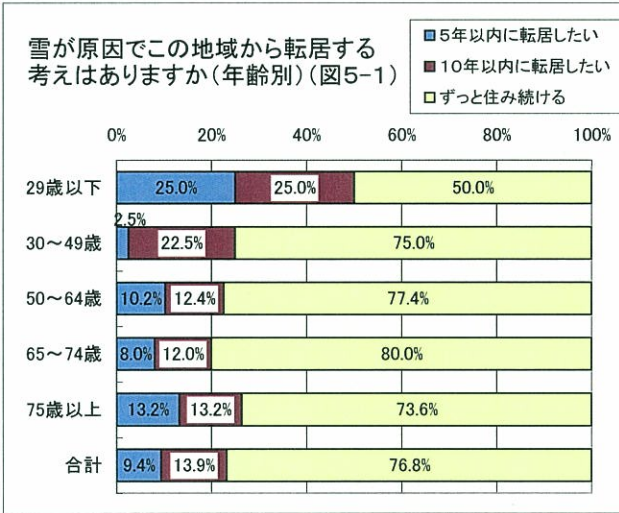
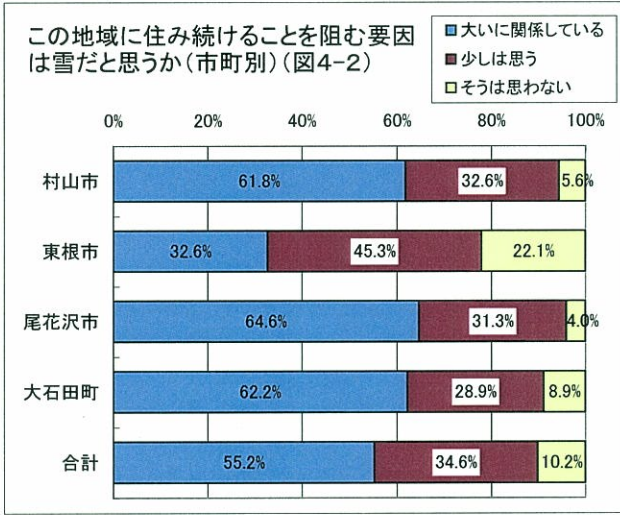
- ・「除雪車が置いていく雪の処理」が全体の3割を占め、最も割合が高い。前問で「(出勤前など)短時間での雪片づけが困難である」の割合が高かったこととも関連する。
- ・「歩道が歩きにくくなる」が2番目に高く、すべての世代でほぼ同じ傾向。「(雪下ろしなどで)体調を崩す」は、高齢者世代の割合が高い。
- ・「交通事故が起きやすくなる」、「道路が渋滞して(通勤等)所要時間が長くなる」といった車に関係した回答が続く、これらは実際に通勤している64歳以下の年代で割合が高い。





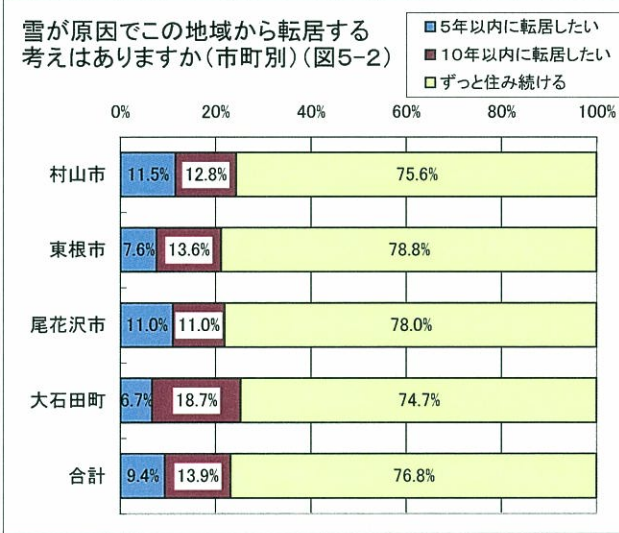
○定住を阻む要因としての雪 その1

- この地域に住み続けることを阻む要因として雪が関係しているとの回答は、「大いに関係している」が5割を超えており、最も多い。
- 「大いに関係している」と「少しは思う」を合わせると9割に達し、雪の影響が定住の足かせとなっている現状がうかがえる。
- 年齢別にみると、若い者ほどこの考えが強い傾向にある。
- 市町別にみると、雪の少ない東根市でこの考えが弱い傾向にある。



○定住を阻む要因としての雪 その2

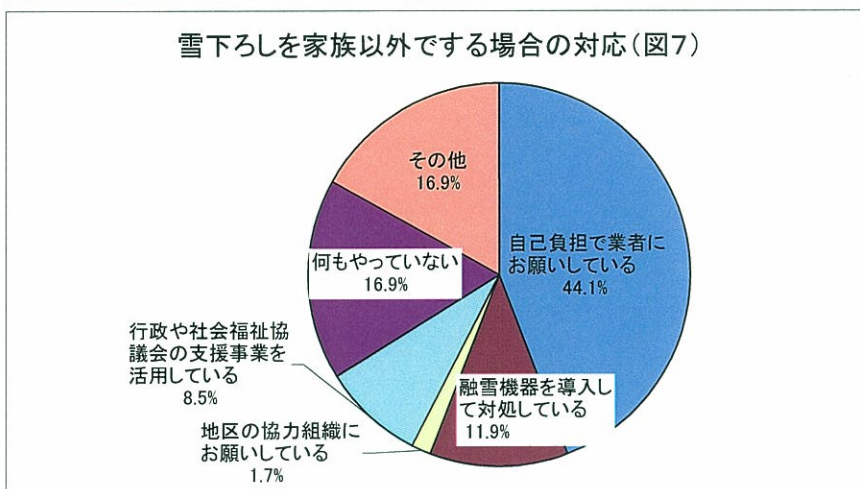
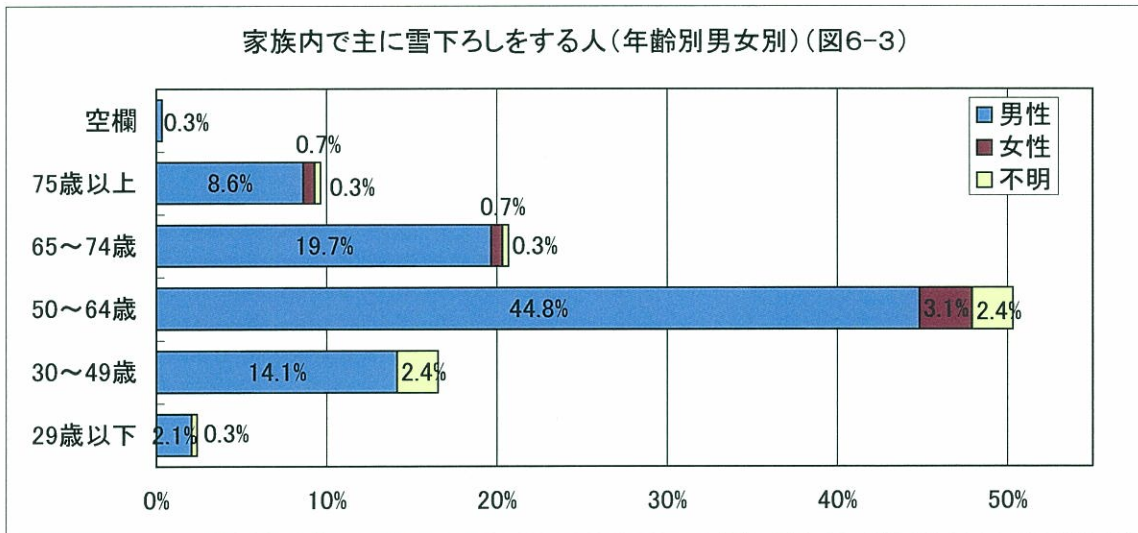
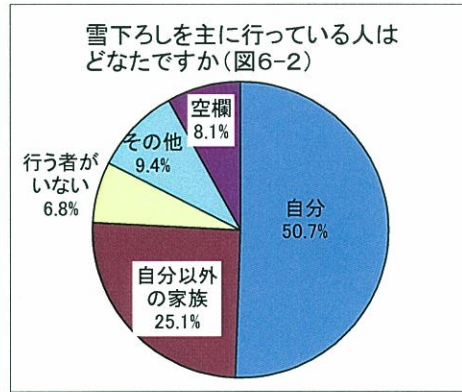
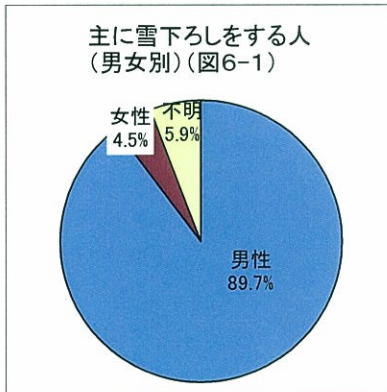
- 前問で、「大いに関係している」と「少しは思う」と回答した者に「近い将来転居する考えがあるか」を問うたところ、「ずっと住み続ける」の回答が最も多く約77%を占めた。
- 年齢別にみると、若い者ほど近い将来、転居することを考えている傾向にある。
- 「ずっと住み続ける」との回答は、いずれの市町でも8割を下回り、危機的状況といえる。
- 定住促進を推進するには、雪対策を柱の1つとして講じていく必要がある。



②雪処理の実態について

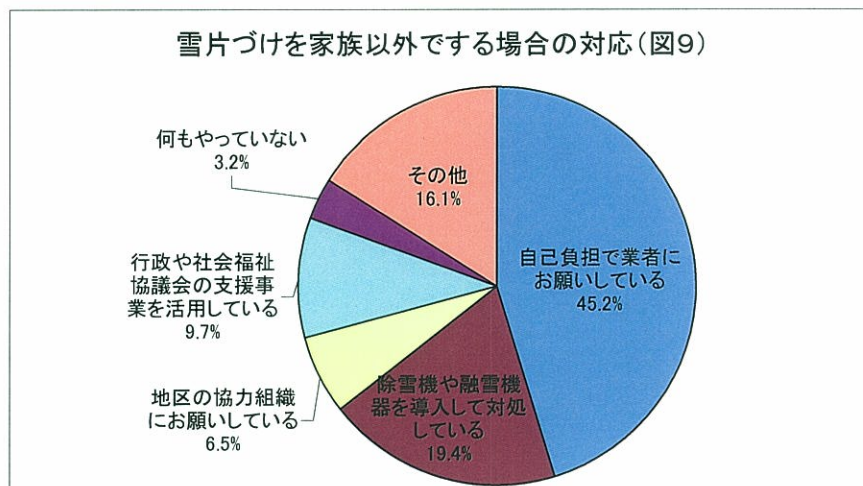
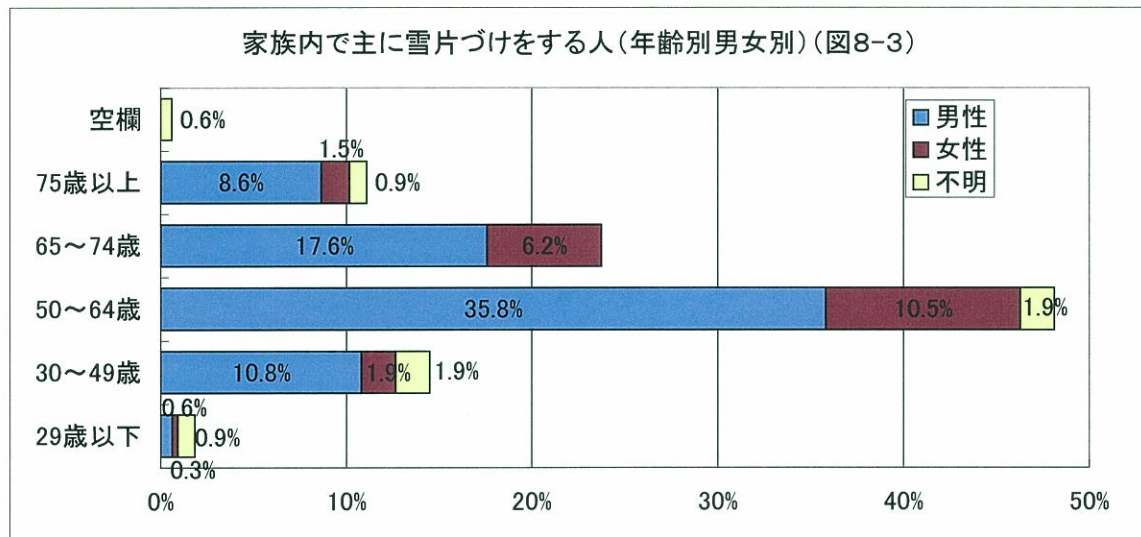
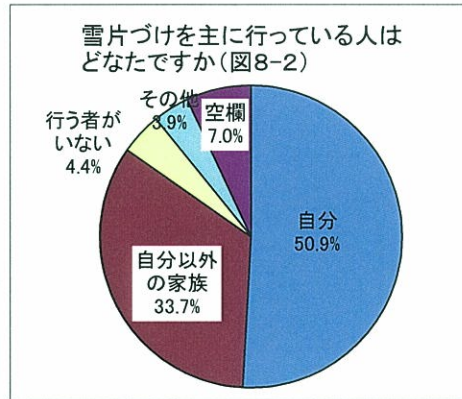
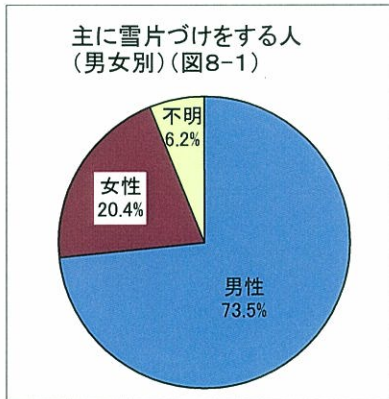
○雪下ろしの実態

- ・全体の3/4は家族内で雪下ろしをしており、そのうち、男性が約9割が占めている。
- ・家族内で主に雪下ろしをする人の約8割は50歳以上であり、65歳以上だと約3割を占める。
- ・50歳未満で雪下ろしをしている人は2割にも達していない。若い者がもっと担っていくべきではないか。
- ・雪下ろしを家族以外で行っている場合、「自己負担で業者をお願いしている」が4割以上を占め、最も多く、「何もやっていない(自然落下または無落雪型の屋根)」、「その他(親戚の者にやらせよう)」の回答が続いた。

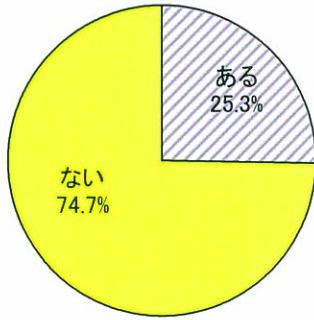


○雪片づけの実態

- ・全体の約85%が家族内で雪片づけをしており、男性が約7割強、女性が約2割を占めている。
- ・家族内で主に雪片づけをする人の約8割は50歳以上であり、65歳以上だと約3割を占める。
- ・50歳未満で雪片づけをしている人は15%にも達しておらず、雪下ろしと比較すると、より高い年齢層で担っている現状。
- ・雪片づけを家族以外で行っている場合、最も多いのが「自己負担で業者をお願いしている」で4割以上を占めており、「除雪機や融雪機器を導入して対処している」が約2割で続いている。



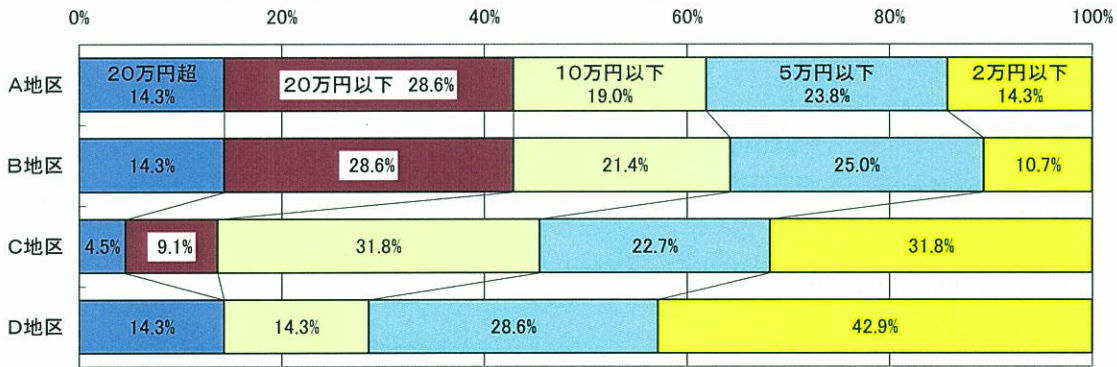
除排雪業者に委託した
ことがありますか
(図10)



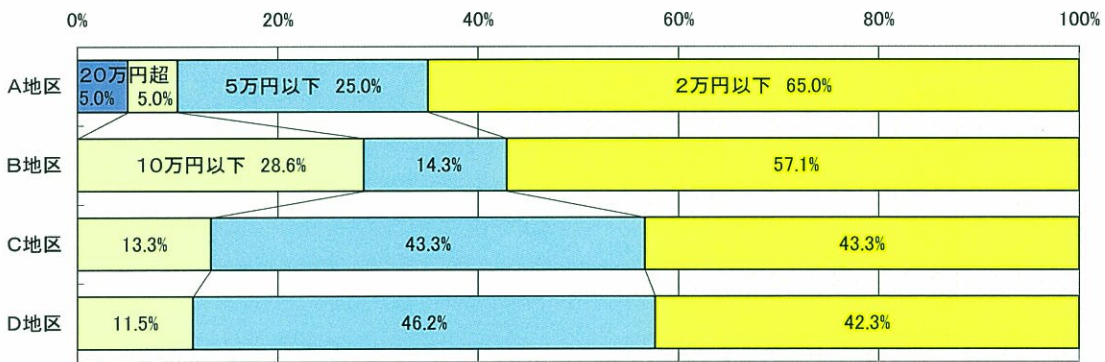
○除排雪にかかる委託経費の実態

- ・除排雪の委託をしたことがあるのは、全体の約1/4の世帯。
- ・実際の委託経費は「20万円超」が1割以上ある一方、「2万円以下」も約2割あり、回数や委託内容により金額も千差万別である。
- ・住宅が密集する市街地地区で高額経費の割合が高い。これは、雪捨て場がないために、費用がかさむ排雪を委託しているケースが多いためと考えられる。
- ・除排雪の委託をしたことがない世帯では、その経費を実際よりもかなり安価に考えており、その乖離は大きい。負担できる経費を「2万円以下」と「5万円以下」を合わせると9割近くに達することから、除排雪経費の上限は5万円程度が目安と考えられる。

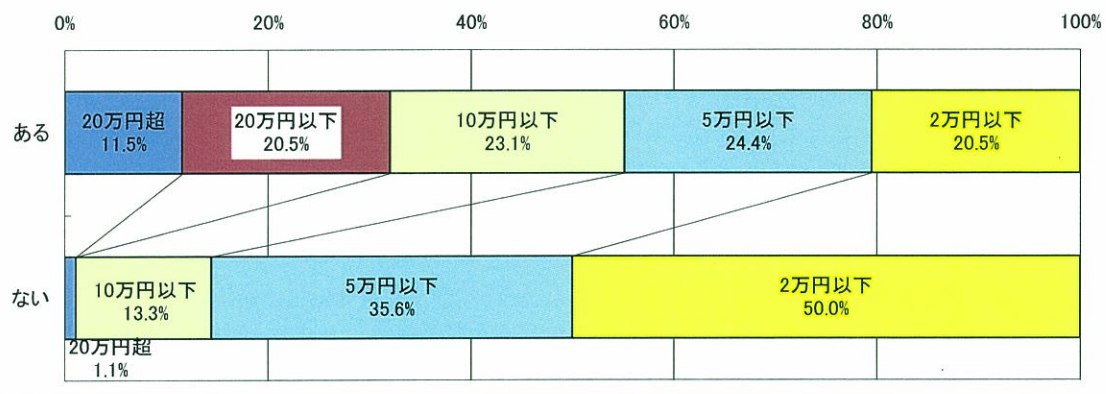
委託経費はいくらでしたか(地区別)(図11-1)



委託経費はいくらまでなら負担できますか(地区別)(図11-2)

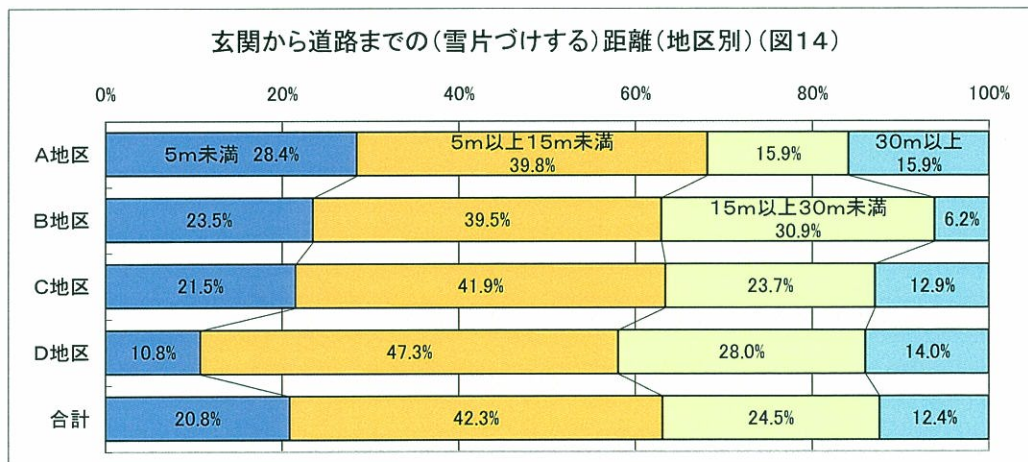
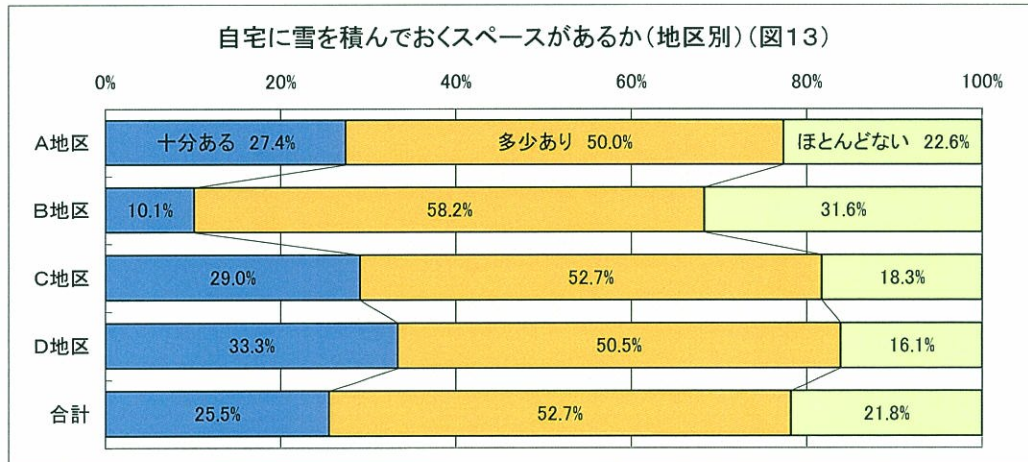
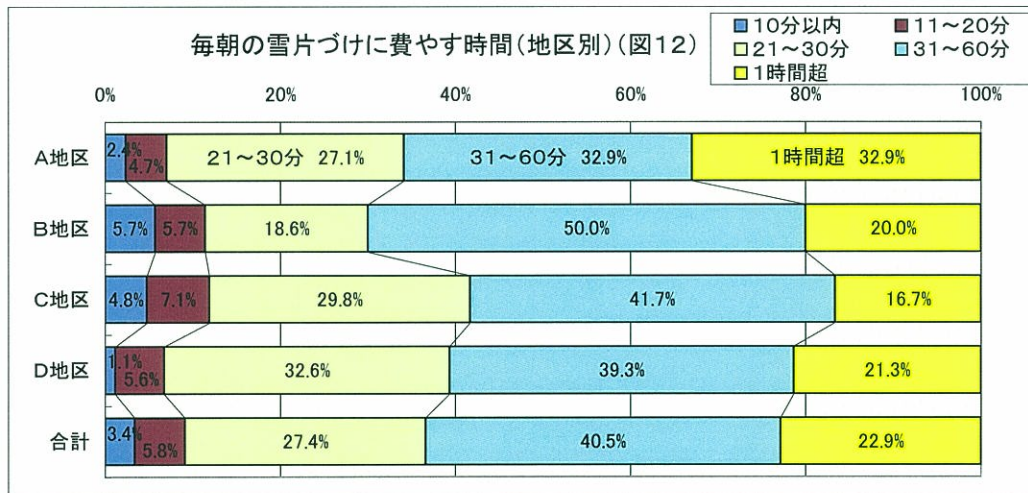


委託経費の実績と希望額の比較(委託経験別)(図11-3)



○雪片づけにかかる時間と雪捨て場について

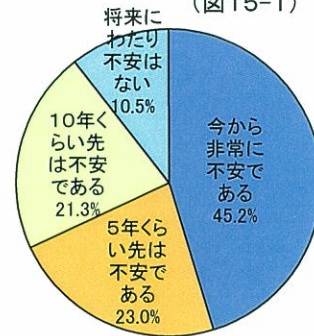
- ・毎朝行う雪片づけに費やす時間は「31～60分」が約4割を占め、最も多い。30分を超える世帯は6割強、20分を超える世帯になると、実に9割に達しており、負担が大きいことがうかがえる。「(出勤前など)短時間での雪片づけが困難である」という実態を裏付けるものといえる。
- ・雪片づけに費やす時間を地区別にみると、住宅が密集する市街地地区で、30分を超える回答の割合が高い。これは、雪を積んでおくスペースが「ほとんどない」と回答した割合が多い地区とほぼ一致する。
- ・玄関から道路までの(雪片づけする)距離は、短いほど処理する雪の量は少ないと考えられるが、実際には毎朝の雪片づけにかかる時間とはあまり関係がない。
- ・むしろ、雪を積んでおくスペースが十分にあるかどうか、毎日の雪片づけの時間(=負担)を左右しており、特に市街地では共同の雪捨て場を確保するなどの対策をとる必要がある。



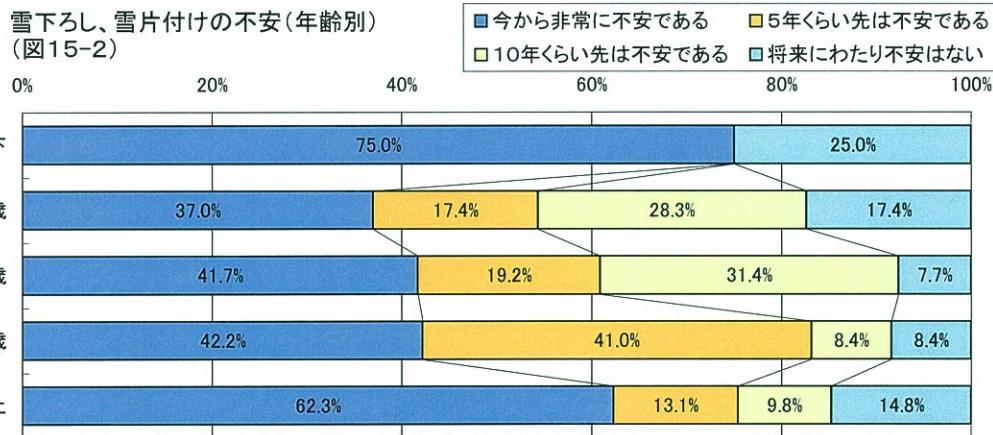
○雪下ろし、雪片づけの不安

- ・「今から非常に不安である」は約45%。
「5年くらい先は不安である」を合わせると約7割。
- ・年齢別に見ると、「今から非常に不安である」のは高齢者と若年で高い割合を示している。
高齢者は体力的な衰えによるもの、若年層は経験不足により、不安になっていると推測される。
- ・「将来にわたり不安はない」と回答する割合は、家族数が多いほど高い傾向にある。家族が多いと、雪処理の担い手が確保できるからと考えられる。

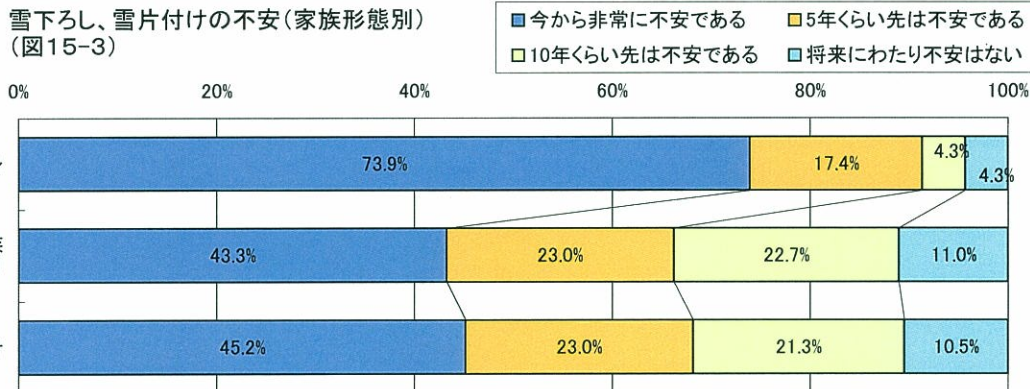
雪下ろし、雪片づけの不安 (図15-1)



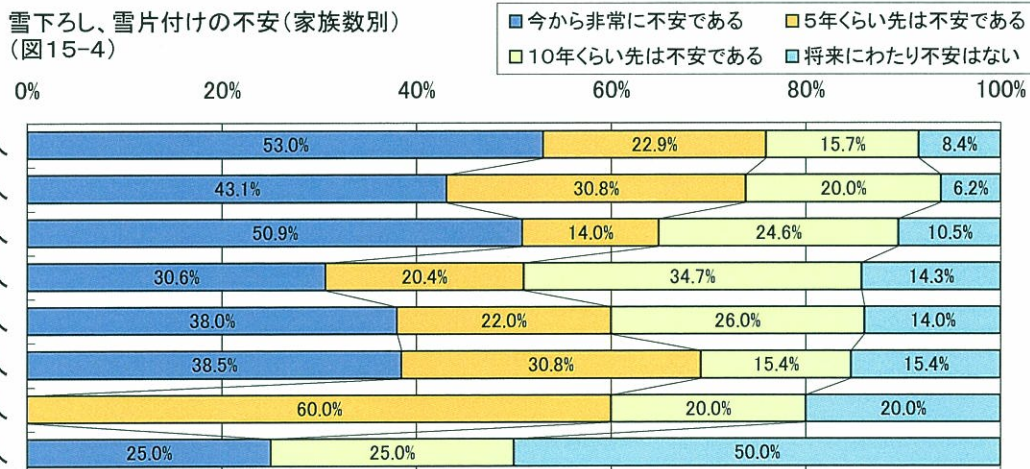
雪下ろし、雪片づけの不安(年齢別) (図15-2)



雪下ろし、雪片づけの不安(家族形態別) (図15-3)



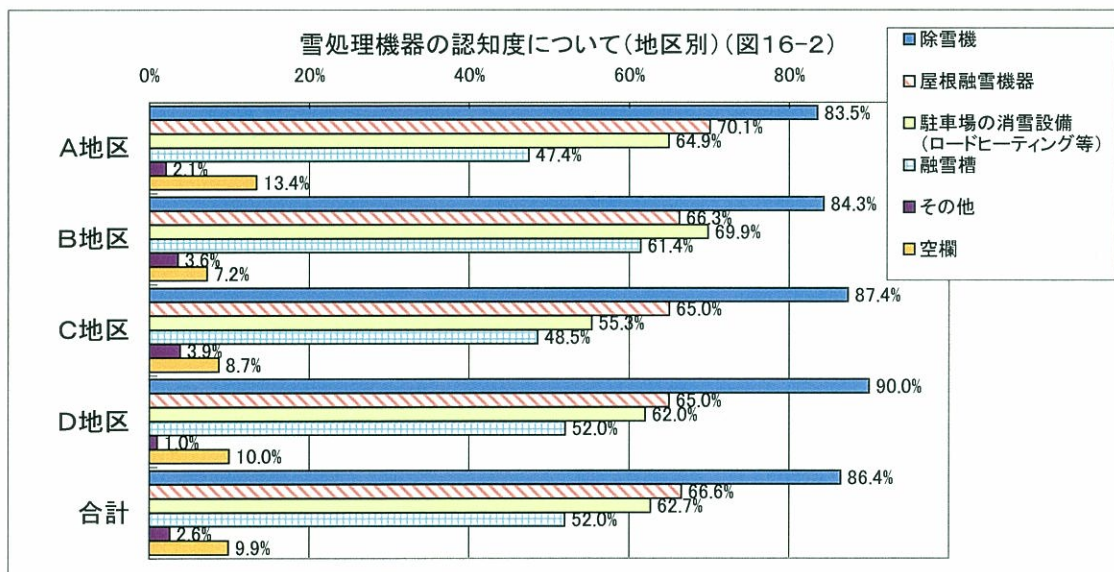
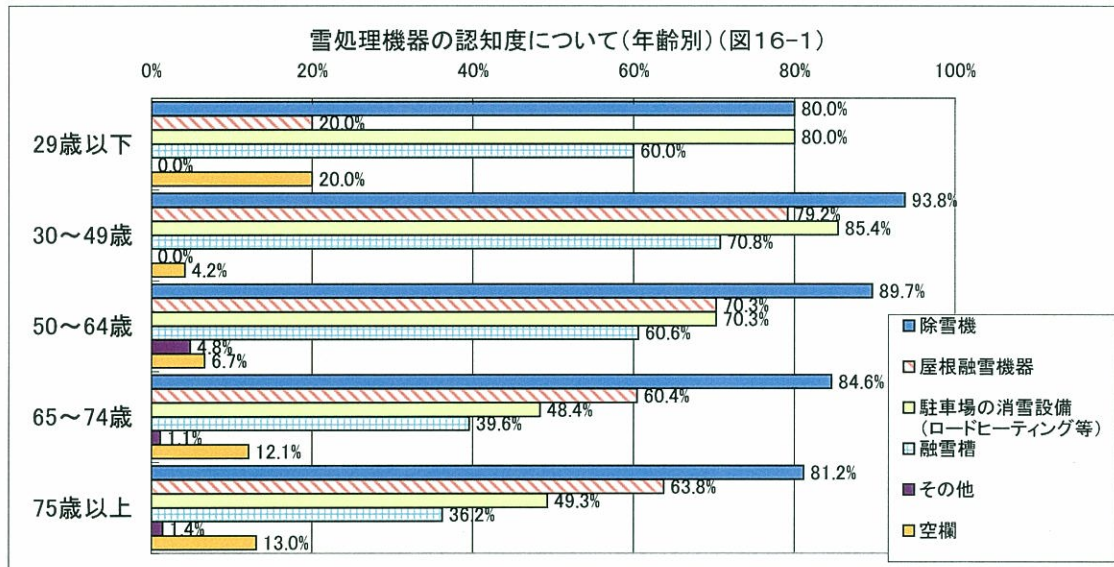
雪下ろし、雪片づけの不安(家族数別) (図15-4)



③雪処理機器について

○雪処理機器の認知度について

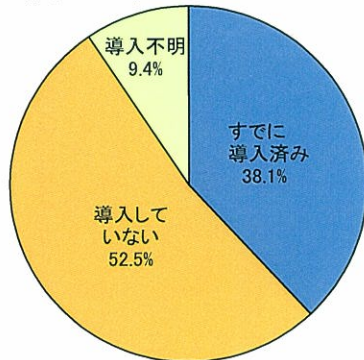
- ・雪処理機器の認知度は、高いものから「除雪機」が8割以上、「屋根融雪機器」と「駐車場の消雪設備」（ロードヒーティング等）は6割以上なのに対し、融雪槽は5割程度にとどまっている。
- ・年齢別に見ると、若年を除くと年齢層が低いほどどの機器に対しても認知度が高い。若い人ほど、機器に対して柔軟な考えを持っていると思われる。
- ・地区別に見ると、「除雪機」は周辺部であるC、D地区で認知度が高く、「屋根融雪機器」と「駐車場の消雪設備」（ロードヒーティング等）は市街地地区であるA、B地区で認知度が高い。それぞれ必要とする機器の違いによるものと思われる。



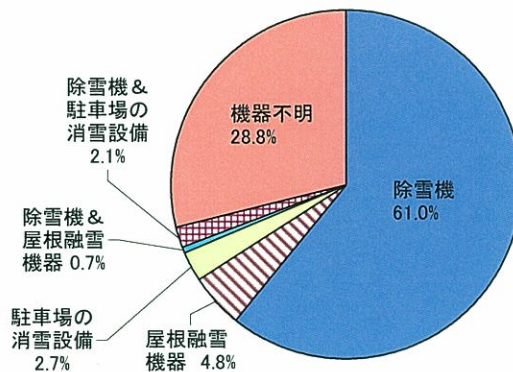
○雪処理機器の導入状況について

- ・すでに除雪機や融雪機器を導入しているのは、全体の約4割の世帯。
半数を超える世帯で、導入していない状況。
- ・すでに導入している雪処理機器のうち、「除雪機」が約6割で断頭に多い。記入が無く、「機器不明」と処理したものが約3割、融雪機器の導入は約1割にとどまっている。
- ・雪処理機器の導入状況を地区別に見ると、市街地のA、B地区で導入が3割にも達していないのに対し、C、D地区では約半数がすでに導入しており、地区により事情が異なることが分かる。
- ・導入されている雪処理機器を地区別に見ると、すべての地区で圧倒的に「除雪機」が多いが、特に、C、D地区では7割近くを占め、非常に高い割合となっている。C、D両地区では、雪捨て場が十分に確保されている割合が高く、除雪機のニーズが高いためと推測される。
- ・A、B地区ではC、D地区と比較して融雪機器を導入している割合が高い。住宅密集地の両地区には雪捨て場が十分でないため、融雪機器のニーズが高いと推測される。
ないことから、融雪機器を必要とする世帯が雪処理機器に違いがあることが分かる。

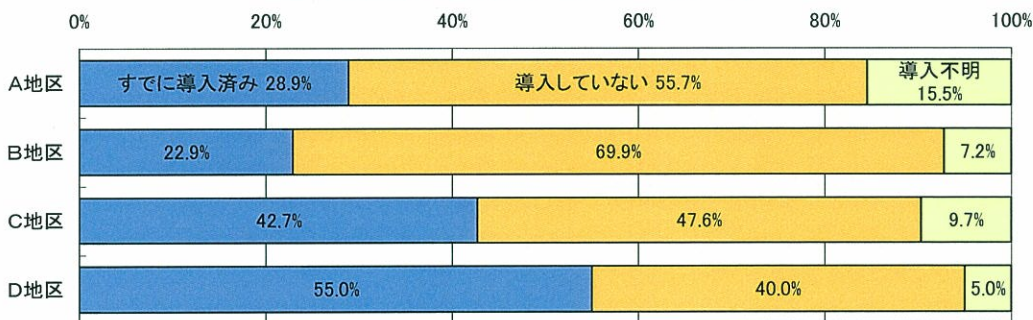
除雪機や融雪機器の導入状況
(図17-1)



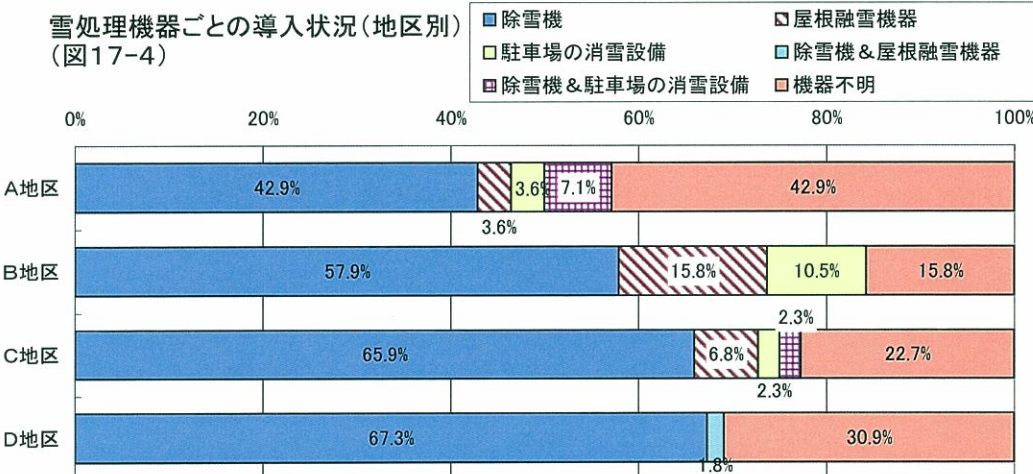
雪処理機器別導入割合(図17-2)



雪処理機器の導入状況(地区別)(図17-3)

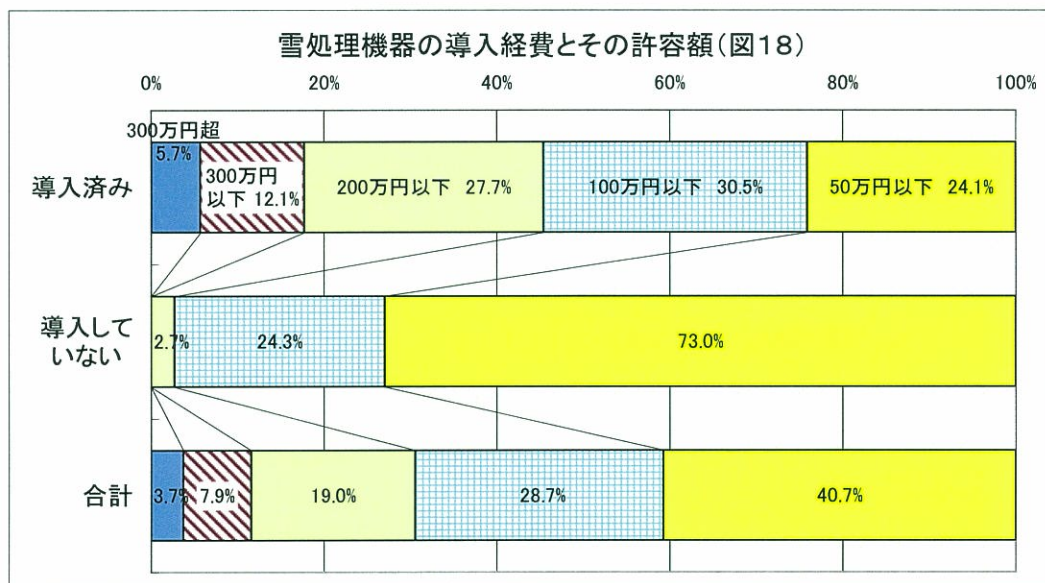


雪処理機器ごとの導入状況(地区別)
(図17-4)



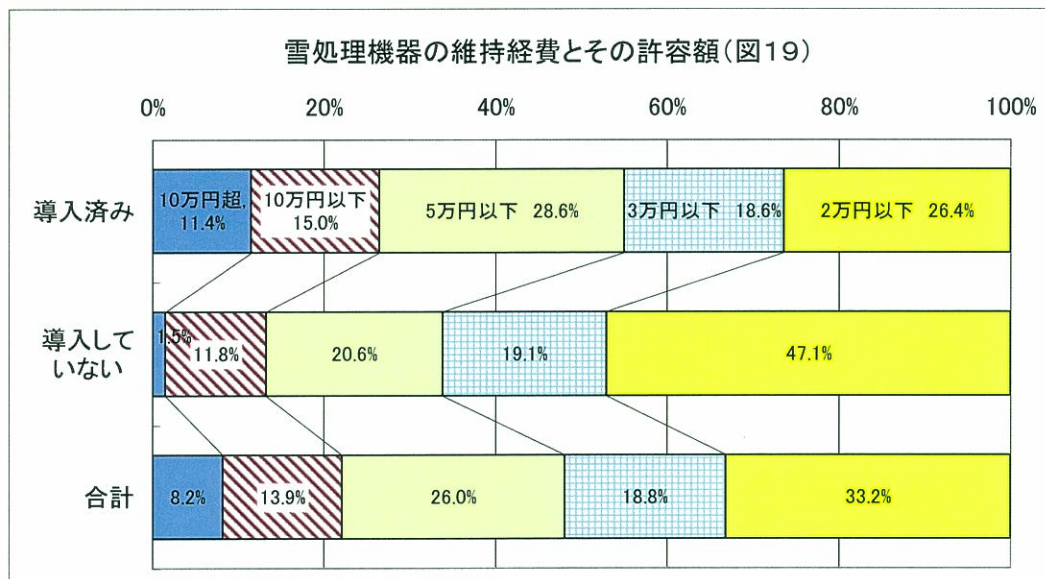
○雪処理機器の導入経費について

- ・雪処理機器を導入したときの経費は、50万円超100万円以下が約3割で最も多い。
- ・雪処理機器をまだ導入していない世帯が許容できる導入経費は50万円以下が最も多く、約3/4を占めている。しかし、実際にこの額で導入できたのは、導入済みの世帯のうち約1/4しかなく、大きな隔りがある。
- ・雪処理機器の導入にかかる経費(イニシャルコスト)は、50万円以下が理想と言える。



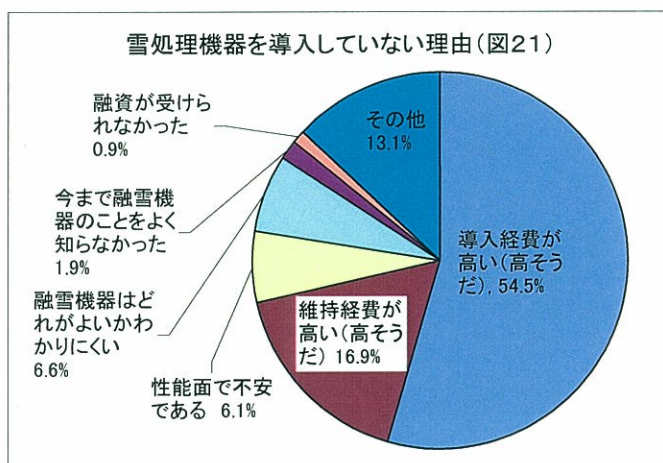
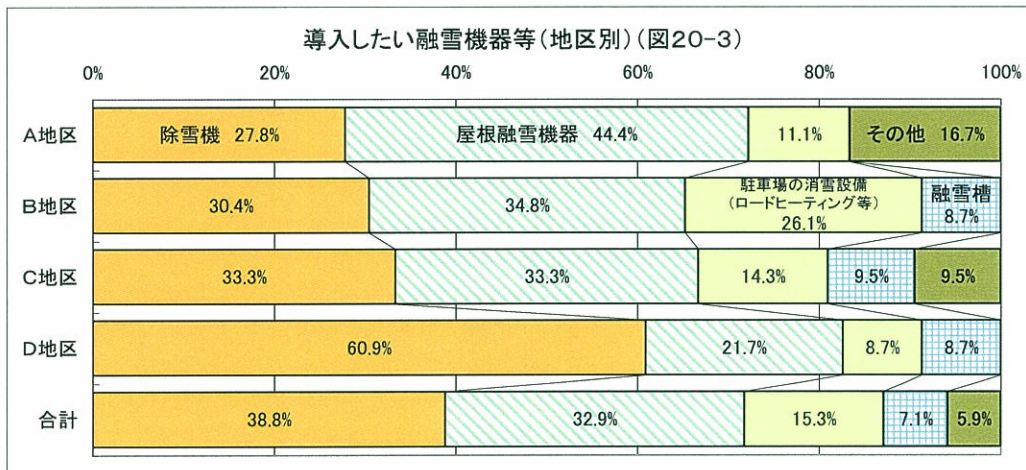
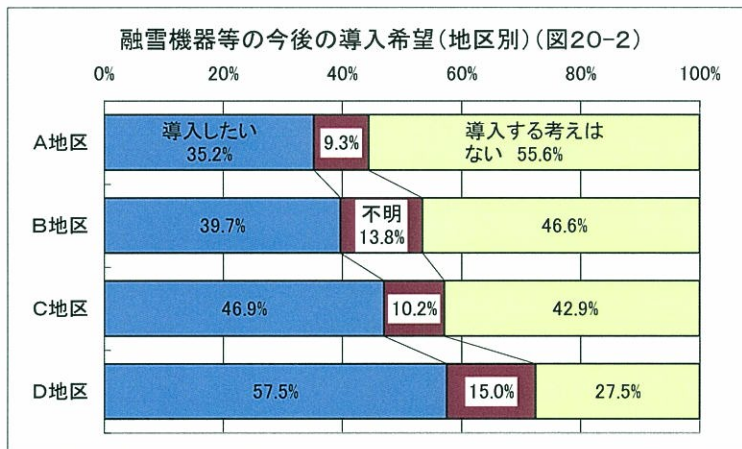
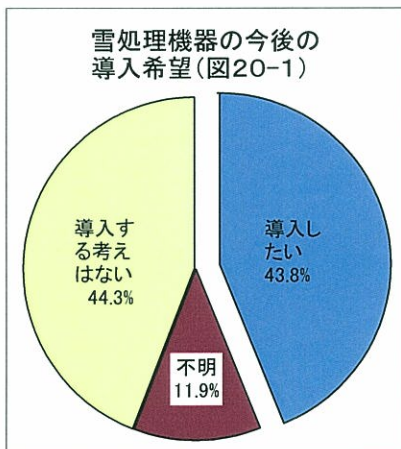
○雪処理機器の維持・運用経費について

- ・実際に雪処理機器を維持・運用している経費は、3万円超5万円以下が約3割で最も多く、2万円以下、2万円超3万円以下が続く。
- ・雪処理機器をまだ導入していない世帯が許容できる維持・運用経費は2万円以下が最も多く、約半数を占めている。しかし、実際にこの額で維持・運用しているのは、導入済みの世帯のうち約1/4しかなく、大きな隔りがある。
- ・雪処理機器の維持・運用経費(ランニングコスト)は、2~3万円程度が目安と考えられる。



○導入したい雪処理機器

- ・今後、雪処理機器の導入を希望すると回答したのは、未導入世帯のうち約半数（不明を除く）。
- ・地区別に見ると、周辺部のC、D地区で「導入したい」が「導入する考えはない」を上回り、市街地地区のA、B地区では、その逆であった。
- ・導入したい雪処理機器を見ると、除雪機が最も多く約4割を占め、屋根融雪機器が約1/3の世帯で希望しているが、地区別に見ると、D地区では除雪機が多いのに対し、C地区では除雪機と屋根融雪機器が拮抗、A、B地区では屋根融雪機器が除雪機を上回っている。
- ・雪処理機器の導入状況でも明らかになったが、雪捨て場がある地区では除雪機のニーズが高く、十分な雪捨て場がない住宅の密集地区では、除雪機よりも屋根融雪機器や駐車場の消雪設備のニーズが高い。なお、融雪槽は流雪溝が整備されている地区では導入希望がなかった。



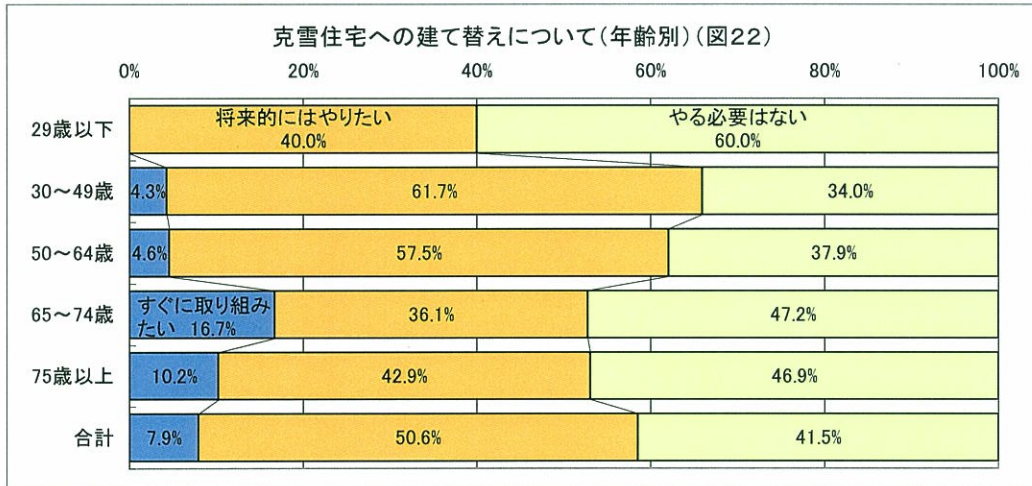
○雪処理機器導入のネックは？

- ・「導入経費が高い」が5割以上を占めて最も多く、次に「維持経費が高い」が続いており、この上位2項目で全体の7割にも達する。
- ・コスト関連の課題が、雪処理機器の導入を躊躇させ、普及を妨げている実態がある。
- ・安価で、高効率の消融雪装置の開発が待ち望まれる。特に、初期投資が安く済むよう、導入コストの低減が課題といえる。

④雪対策に関する住民の考えについて

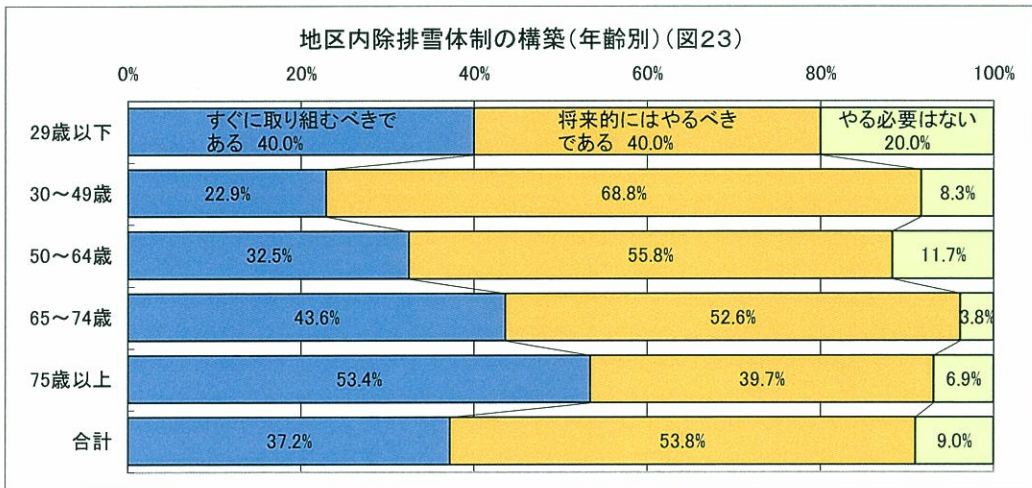
○克雪住宅への建て替えについて

- ・克雪住宅への建て替えについては、現在住んでいる住宅が既に克雪住宅であるケースや建築経過年数の関係もあり、否定的な意見も少なくない。
- ・高齢者層では「すぐに取り組みたい」の割合が比較的高く、30歳以上の現役世代では「将来的にはやりたい」の割合が高い。自身のライフサイクルとも大いに関連する設問であったことがうかがえる。



○地区内除排雪体制の構築について

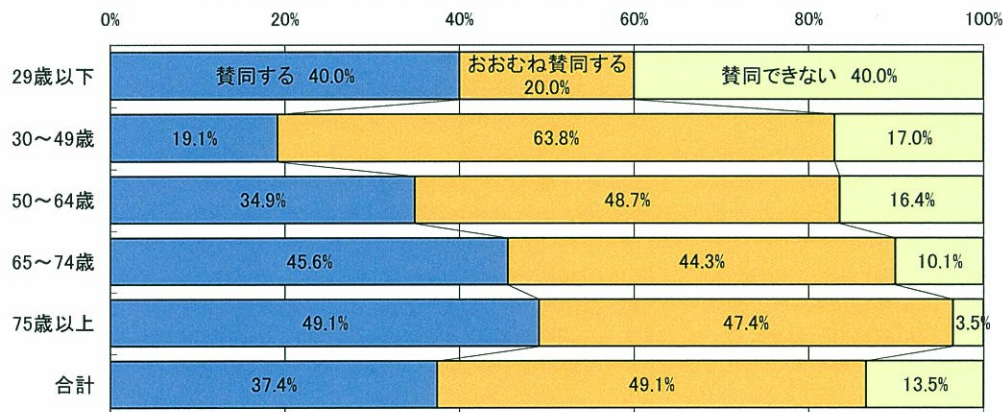
- ・若年層を除き、年齢が上がるごとに「すぐに取り組むべきである」の割合が高くなる。「将来的にはやるべきである」を含めると、実に9割以上を占め、どの年代でも肯定的にとらえていることが分かる。
- ・高齢者にとっては、自宅の除排雪すら手におえなくなってきたという現状があり、より切実な問題としてとらえていることが推測される。



○ボランティア活用の経費負担に対する考えについて

- ・ボランティアを活用した場合の費用については、受益者がその負担を負うべきだとする意見に対して、高齢者ほど肯定的で、若い層ではどちらかというと消極的な意見が多い。
- ・世話になったことに対するお礼の意識が強い高齢世代では、一定の費用負担があったほうが実はボランティアを頼みやすいという側面があると推測される。
- ・ボランティアの円滑な導入・活用を推進するためには、ボランティアの提供側と導入側の双方が受け入れられる、廉価な額であることが大事であると思われる。

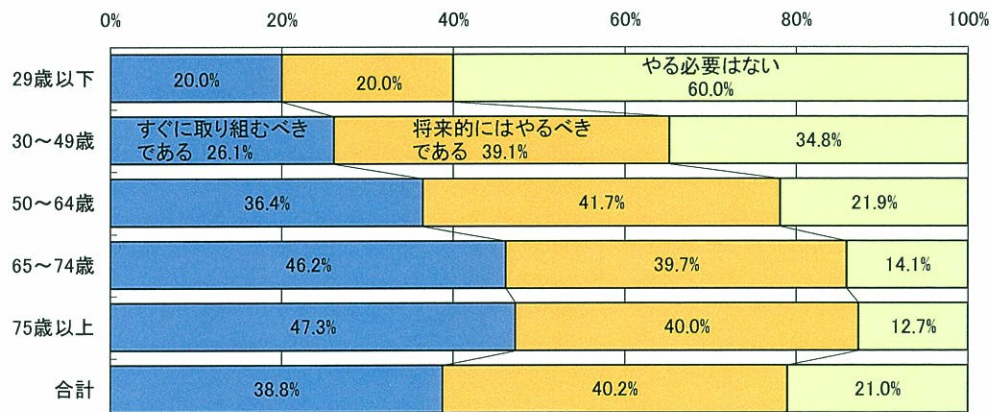
ボランティア活用等の負担は受益者がすべき(年齢別)(図24)



○地区内の一斉除雪について

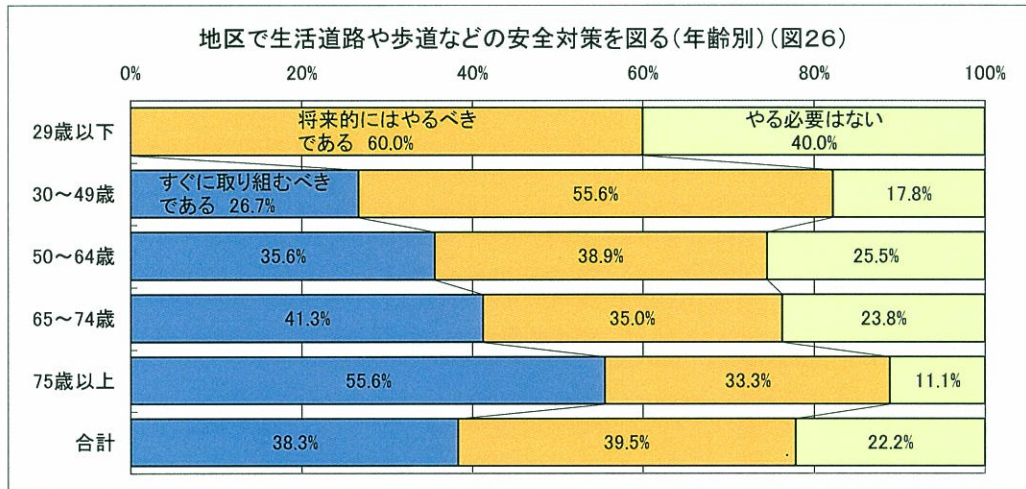
- ・年齢が上がるごとに肯定的というよりも、積極的賛同の意見の割合が高くなる傾向にある。逆に、若い者ほど「賛同できない」という否定的意見の割合が高くなる。
- ・若年層で否定的な意見の割合が高い理由として考えられるのは、「自ら除排雪していないので一斉除排雪の利点がよく分からない」ことや、「自分でやれるので、特別な取り組みは不要」と考えていること等が推測される。
- ・道路と宅地の雪を一斉除排雪したモデル事業では、一軒当たり3千円の負担で済んだ事例もあり、互いにメリットを享受できる制度の仕組みを広く普及させていく取り組みが必要といえる。

地区一斉除雪を行う(年齢別)(図25)



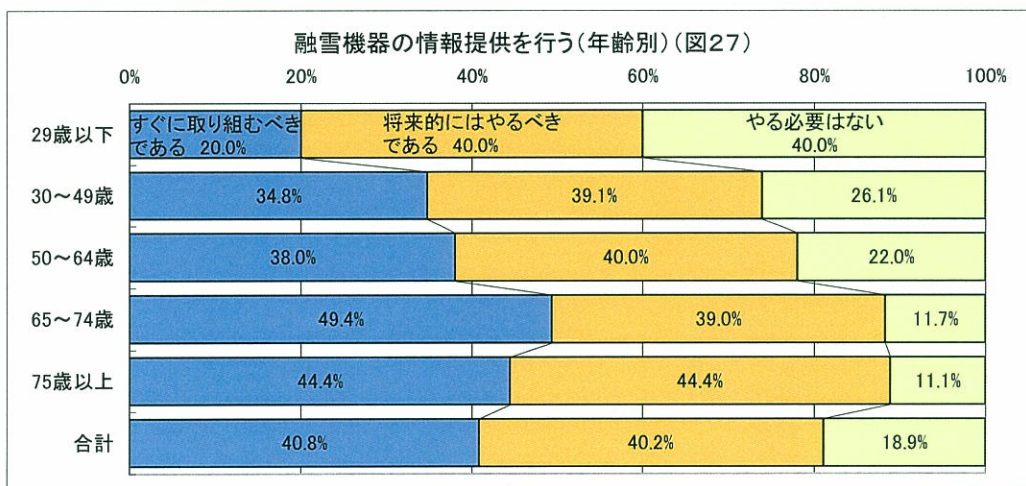
○地域内の生活道路等の安全対策について

- ・高齢者になるほど「すぐに取り組むべきである」の回答割合が高くなる。
- ・生活道路や歩道については、行政の除雪が行き届かないことが多いが、これらをふだんから使っているのは、主に高齢者である。そのようなことから、自分たちで何とかしたいという気持ちがあり、このような結果になったと考えられる。



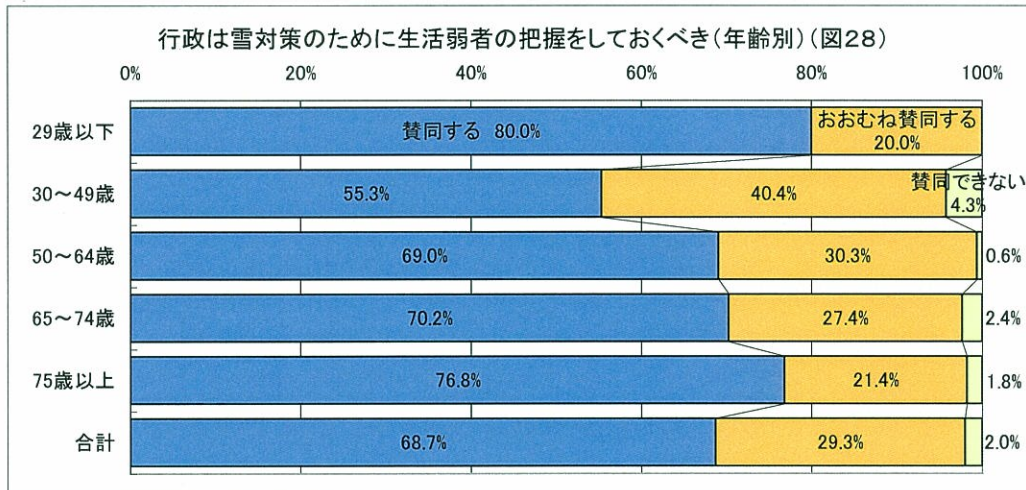
○融雪機器の情報提供について

- ・全体的には8割以上の肯定的な意見が得られたが、特に65歳以上では9割近くがおおむね賛同する結果となった。
- ・75歳以上では「すぐに取り組むべきである」が、「将来的にはやるべきである」と同数。導入経費が高いことが、積極的な意見を思いとどまらせる要因になってはいないか。



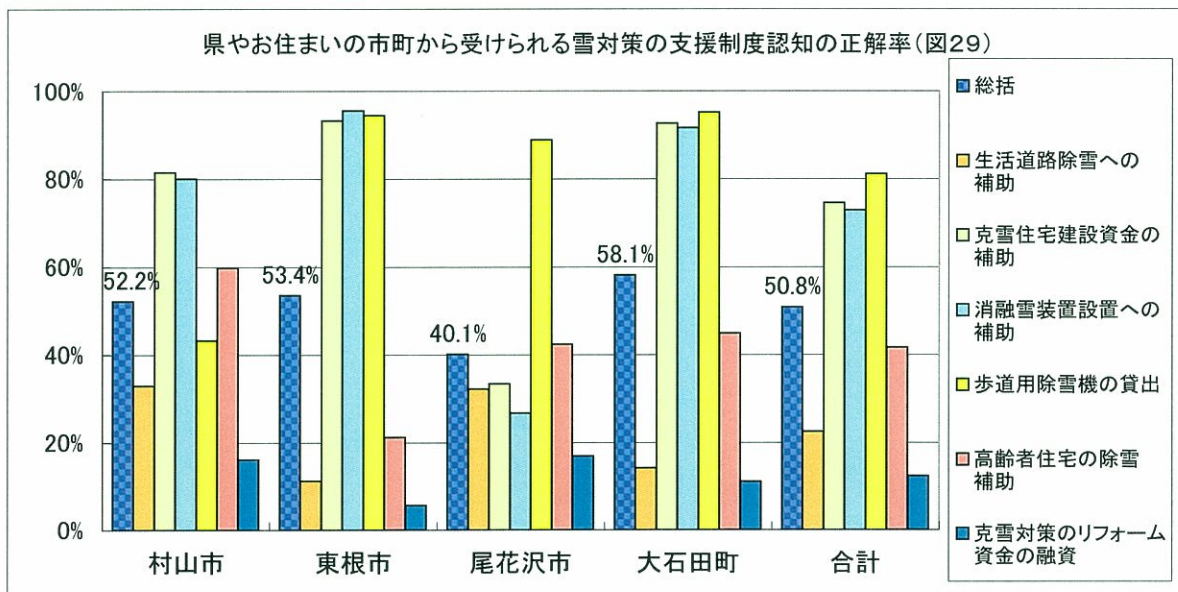
○行政による生活弱者の把握について

- ・行政による生活弱者の把握については、どの年代からも、高い支持がある。
- ・特に、高齢者については「賛同する」の割合が高く、いざというときに助けてもらえる安心感と期待を持っている。安全、安心のために行政はためらわず個人情報を活用する心構えが必要といえる。



○行政から受けられる雪対策支援制度の認知度について

- ・北村山管内3市1町で創設している雪対策支援制度は以下のとおり。
 「生活道路除雪への補助」は3市1町すべてで制度あり。
 「克雪住宅建設資金補助」と「消融雪装置設置への補助」は尾花沢市のみ制度あり。
 「歩道用除雪機の貸出」は村山市のみ制度あり。
 「高齢者住宅の除雪補助」は東根市、尾花沢市、大石田町に制度あり。
 「克雪対策のリフォーム資金の融資」は県の制度なので、3市1町すべてで受けられる。
- ・上記制度について、県やお住まいの市町から受けられる制度を知っているかを問い、「制度あり」と「知っている」、「制度なし」と「知らない」の組み合わせのみを正解として扱ったところ、3市1町の正解率は約5割であった。
- ・全体的に「知らない」の回答が多く、皮肉にも「制度なし」と「知らない」の組み合わせにより認知度を高く押し上げたケースが多くあった。いずれにしてもせっかく創設した制度を知らないでいる場合が多いのは間違いなく、県を含めた行政側がいつその制度広報に努める必要がある。



5. 資料

(1) 調査票

(2) 集計表

(3) 記述回答(抜粋)

(2) 集計表の利用にあたって

1. この集計表や「3. 調査結果の概要」に記された図の百分比は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%に過不足することがあります。
2. 「n=〇」は回答者数を表し、百分比算出の基礎(分母)としています。
3. この集計表では、不明(空欄等)の数字を差し引かずに百分率を算出しています。
「3. 調査結果の概要」では、設問により、不明(空欄等)の数字を差し引くなど、百分率を調整して算出しているものがありますので、この集計表の数値と必ずしも一致するものではありません。

(1)調査票

平成19年度 村山総合支庁北村山総務課 雪プロジェクト担当

北村山地域 雪対策に関するアンケート調査

村山総合支庁では、住民の皆様の雪処理に対する意識やご意見をうかがい、今後の雪関係の施策に反映させたいと考えております。このたびのアンケート調査は、豪雪地帯で知られる北村山地域から8つの地域を選んで実施することになりました。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

平成19年10月22日

村山総合支庁長 小松幸勇

回答期限 平成19年11月6日(火) までです。

11月7日以降、地区の代表の方が回収にうかがいます。同時にお配りした封筒に入れて提出してください。(開封は村山総合支庁で行います。)

調査の集計結果は公表いたしますが、個人を特定できるような内容は、一切公表いたしませんのでご安心ください。調査に対する質問などは下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】 村山総合支庁北村山総務課 雪プロジェクト担当(小松健) 0237-47-8691

【最初に、あなたご自身についてうかがいます。該当する箇所を○で囲んでください。】

F1. あなたの性別を教えてください。

1. 男 2. 女

F2. あなたの年齢を教えてください。

1. 29歳以下 2. 30~49歳 3. 50~64歳 4. 65~74歳 5. 75歳以上

F3. あなたは何人家族ですか。

1. 単身 2. 自分を含めて _____ 名

【暮らしの中で、雪について困っていることをお聞かせください。それぞれの質問の該当する箇所を○で囲んでください。】

Q1. 自宅の屋根の雪下ろしや雪片づけで一番困っていることは何ですか。

1. 危険なので自分で雪下ろしができない 2. 自宅敷地内や近くに雪捨て場所がない
3. (出勤前など)短時間での雪片づけが困難である 4. 業者に支払う経費が高い
5. 近隣とトラブルになる 6. その他(_____)
7. 特に困っていると感じていない

Q2. 生活のなかで雪が積もって困ることは何ですか。

1. 道路が渋滞して(通勤等)所要時間が長くなる 2. 交通事故が起きやすくなる
3. 歩道が歩きにくくなる 4. 自宅など建物が壊れる 5. (雪下ろしなどで)体調を崩す
6. 除雪車が自宅前に置いていく雪を処理しなければならない
7. その他(_____)

Q3. この地域に住み続けることを阻む要因として雪が関係していると思いますか。

1. 大いに関係していると思う 2. 少しは思う 3. そうは思わない

Q4. Q3で「大いに関係していると思う」または「少しは思う」と答えた方にお聞きします。あなた(または家族のどなたか)が、雪が原因で近い将来この地域から転居する考えはありますか。

1. 5年以内に転居したい 2. 10年以内に転居したい 3. ずっと住み続ける

【次にご自宅の屋根の雪下ろしや雪片づけについてうかがいます。該当するものを○で囲んでください。】

Q5. あなたの家族の中で、屋根の雪下ろしや自宅まわりの雪片づけを主として行っている方はどなたですか。雪下ろしと雪片づけについて、それぞれお答えください。

- | | | | | |
|------|-------|----------------------|------------|--------|
| 雪下ろし | 1. 自分 | 2. 自分以外の家族(続柄 _____) | 3. 行う者がいない | 4. その他 |
| 雪片づけ | 1. 自分 | 2. 自分以外の家族(続柄 _____) | 3. 行う者がいない | 4. その他 |

Q6. Q5で「自分以外の家族」と答えた方にお聞きします。屋根の雪下ろしや雪片づけをやってくれる方の年齢を教えてください。それぞれお答えください。

- | | | | | | |
|------|----------|-----------|-----------|-----------|----------|
| 雪下ろし | 1. 29歳以下 | 2. 30～49歳 | 3. 50～64歳 | 4. 65～74歳 | 5. 75歳以上 |
| 雪片づけ | 1. 29歳以下 | 2. 30～49歳 | 3. 50～64歳 | 4. 65～74歳 | 5. 75歳以上 |

Q7. Q5で「行うものがいない」または「その他」と答えた方にお聞きします。屋根の雪下ろしや雪片づけは、現在、どんなかたちで対応していますか。それぞれお答えください。

- | | | |
|------|--------------------|---------------------------|
| 雪下ろし | 1. 自己負担で業者をお願いしている | 2. 融雪機器を導入して対処している |
| | 3. 地区の協力組織をお願いしている | 4. 行政や社会福祉協議会の支援事業を活用している |
| | 5. 何もやっていない | |

- | | | |
|------|--------------------|---------------------------|
| 雪片づけ | 1. 自己負担で業者をお願いしている | 2. 除雪機や融雪機器を導入して対処している |
| | 3. 地区の協力組織をお願いしている | 4. 行政や社会福祉協議会の支援事業を活用している |
| | 5. 何もやっていない | |

Q8. 自宅の屋根の雪下ろしや自宅まわりの雪片づけをするために、あなたはどれくらいのお金を負担していますか。または、今後負担することになった場合、どれくらいまでなら負担できますか。次のア、イにお答えください。

ア. 除排雪(雪下ろしなど)業者への委託をしていますか(過去にしたことがありますか)。

- | | |
|---------------------|------------|
| 1. 委託をしている(したことがある) | 2. 委託していない |
|---------------------|------------|

イ. アでお答えした委託経費はいくらですか。(委託していない場合はいくらまでなら負担できますか)。

- | | | | | |
|----------|-----------|-----------|----------|----------|
| 1. 20万円超 | 2. 20万円以下 | 3. 10万円以下 | 4. 5万円以下 | 5. 2万円以下 |
|----------|-----------|-----------|----------|----------|

Q9. (出勤前など)毎朝、自宅まわりの雪片づけにどれくらいの時間をさいていますか。

- | | | | | |
|----------|-----------|-----------|-----------|---------|
| 1. 10分以内 | 2. 11～20分 | 3. 21～30分 | 4. 31～60分 | 5. 1時間超 |
|----------|-----------|-----------|-----------|---------|

Q10. あなたの自宅敷地には雪を積んでおく場所(雪捨て場)がありますか。

- | | | |
|-------------|------------|--------------|
| 1. 十分な場所がある | 2. 多少場所がある | 3. 場所はほとんどない |
|-------------|------------|--------------|

Q11. あなたの自宅玄関からふだん使用する道路までの(雪片づけする)距離はどれくらいですか。

- | | | | |
|---------|---------------|----------------|----------|
| 1. 5m未満 | 2. 5m以上 15m未満 | 3. 15m以上 30m未満 | 4. 30m以上 |
|---------|---------------|----------------|----------|

Q12. 屋根の雪下ろしや自宅まわりの雪片づけについて、将来、不安がありますか。

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 今から非常に不安である | 2. 5年ぐらい先は不安である |
| 3. 10年ぐらい先は不安である | 4. 将来にわたり不安はない |

【 雪対策の課題について、あなたの考えをお聞かせください。それぞれの質問の該当する箇所を○で囲んでください。 】

Q19. これまでお聞きした雪の課題に対する取り組みについて、あなたの考えをお聞かせください。

⑧以外は該当する番号を選んでください。

- ① 雪に対処するために、雪対策用の住宅の建て替えなどをする。
(1. すぐに取り組みたい 2. 将来的にはやりたい 3. やる必要はない)
- ② 雪下ろしや雪片づけにおいて、担い手がないところは地域で協力して除排雪できるような助けあいの協力体制をつくる。
(1. すぐに取り組むべきである 2. 将来的にはやるべきである 3. やる必要はない)
- ③ 雪下ろしや雪片づけでボランティア等を活用した場合は、受益者がその一部を負担をするべきである。
(1. 賛同する 2. おおむね賛同する 3. 賛同できない)
- ④ 地区で、除雪の日などを設けて、住民と行政が協働で道路除雪にあわせて地区一斉に除雪を実施する。
(1. すぐに取り組むべきである 2. 将来的にはやるべきである 3. やる必要はない)
- ⑤ 地区で地域内に小型除雪機等を設置し、生活道路や歩道などの安全対策を図る。
(1. すぐに取り組むべきである 2. 将来的にはやるべきである 3. やる必要はない)
- ⑥ 雪処理に必要な融雪機器(屋根や駐車場の雪を溶かす機器)に関する情報提供を広く県民に積極的に行う必要がある。
(1. すぐに取り組むべきである 2. 将来的にはやるべきである 3. やる必要はない)
- ⑦ 最近では個人情報保護の風潮が強いが、行政は雪対策のために生活弱者の把握を的確にしておく必要がある。
(1. 賛同する 2. おおむね賛同する 3. 賛同できない)
- ⑧ その他、すぐに取り組むべきものがあれば記入してください。
(_____)

Q20. 雪の課題を解決するために行政が行っている支援のうち、県やあなたの市(または町)から受けられる制度を知っていますか。どちらかを選んでください。

- ①行政が除雪しない歩道や生活道路除雪への補助制度 (1.知っている 2.知らない)
- ②克雪住宅建設資金の補助制度 (1.知っている 2.知らない)
- ③消融雪装置設置への補助制度 (1.知っている 2.知らない)
- ④歩道用の除雪機の貸し出し制度 (1.知っている 2.知らない)
- ⑤高齢者宅の除雪補助制度 (1.知っている 2.知らない)
- ⑥克雪対策のリフォーム資金の融資制度 (1.知っている 2.知らない)

Q21. 最後に雪対策について何か意見があればご自由にお書きください。

[_____]

アンケート調査にご協力いただき、ありがとうございました。

(2) 集計表

設問No.	設問の内容	選択肢	全体	男女別		
				男	女	不明
Q1	自宅の屋根の雪下ろしや雪片づけで一番困っていることは何ですか(複数回答)(n=513)	危険なので自分で雪下ろしができない	16.8%	14.4%	22.6%	33.3%
		自宅の敷地内や近くに雪捨て場所がない	20.3%	21.7%	15.8%	33.3%
		(出勤前など)短時間での雪片づけが困難である	25.9%	27.3%	23.3%	0.0%
		業者に支払う経費が高い	9.0%	7.5%	12.8%	16.7%
		近隣とトラブルになる	9.7%	9.1%	12.0%	0.0%
		その他(記述回答)	5.3%	6.1%	3.0%	0.0%
		特に困っていると感じていない	13.1%	13.9%	10.5%	16.7%
Q2	生活の中で雪が積もって困ることは何ですか(複数回答)(n=616)	道路が渋滞して(通勤等)所要時間が長くなる	12.8%	13.1%	12.6%	0.0%
		交通事故が起きやすくなる	13.3%	12.6%	14.0%	50.0%
		歩道が歩きにくくなる	17.5%	16.9%	19.6%	16.7%
		自宅など建物が壊れる	9.9%	10.3%	9.1%	0.0%
		(雪下ろしなどで)体調を崩す	13.8%	14.1%	13.3%	0.0%
		除雪車が自宅前に置いていく雪を処理しなければならない	30.0%	30.0%	30.1%	33.3%
		その他(記述回答)	2.6%	3.0%	1.4%	0.0%
Q3	この地域に住み続けることを阻む要因として雪が関係していると思いますか(n=383)	大いに関係している	53.8%	56.1%	48.9%	25.0%
		少しは思う	33.7%	31.4%	43.2%	12.5%
		そうは思わない	9.9%	11.1%	6.8%	0.0%
		(記入なし)	2.6%	1.4%	1.1%	62.5%
Q4	あなた(または家族のどなたか)が、雪が原因で近い将来この地域から転居する考えはありますか。(n=335)	5年以内に転居したい	8.7%	8.4%	9.9%	0.0%
		10年以内に転居したい	12.8%	14.3%	8.6%	0.0%
		ずっと住み続ける	71.0%	70.5%	71.6%	100.0%
		(記入なし)	7.5%	6.8%	9.9%	0.0%
Q5-1	雪下ろしを主として行っているのはどなたですか(n=383)	自分	50.7%	63.8%	9.1%	37.5%
		自分以外の家族(その続柄)	25.1%	14.6%	59.1%	25.0%
		行う者がいない	6.8%	5.9%	9.1%	12.5%
		その他	9.4%	8.0%	14.8%	0.0%
		(記入なし)	8.1%	7.7%	8.0%	25.0%
Q5-2	雪片づけを主として行っているのはどなたですか(n=383)	自分	50.9%	59.2%	25.0%	37.5%
		自分以外の家族(その続柄)	33.7%	27.2%	56.8%	12.5%
		行う者がいない	4.4%	3.8%	5.7%	12.5%
		その他	3.9%	3.5%	5.7%	0.0%
		(記入なし)	7.0%	6.3%	6.8%	37.5%
Q6-1	雪下ろしをしてくれる方の年齢を教えてください(対象者がいる割合)(自分または自分以外の家族の場合)(n=290)		75.7%	89.7%	4.5%	5.9%
Q6-2	雪片づけをしてくれる方の年齢を教えてください(対象者がいる割合)(自分または自分以外の家族の場合)(n=324)		84.6%	73.5%	20.4%	6.2%
Q7-1	現在、雪下ろしはどんなかたちで対応していますか(Q5-1で家族以外の場合)(n=62)	自己負担で業者をお願いしている	41.9%	52.5%	23.8%	0.0%
		融雪機器を導入して対処している	11.3%	10.0%	14.3%	0.0%
		地区の協力組織をお願いしている	1.6%	2.5%	0.0%	0.0%
		行政や社会福祉協議会の支援事業を活用している	8.1%	7.5%	9.5%	0.0%
		何もやっていない	16.1%	17.5%	14.3%	0.0%
		その他(親戚にしてもらう等)	16.1%	7.5%	33.3%	0.0%
		(記入なし)	4.8%	2.5%	4.8%	100.0%

年 齡 別						市 町 村 別				地 区 別			
29歳以下	30～49歳	50～64歳	65～74歳	75歳以上	不明	村山市	東根市	尾花沢市	大石田町	A地区	B地区	C地区	D地区
33.3%	6.3%	9.2%	23.0%	31.3%	0.0%	12.3%	20.8%	16.5%	17.5%	18.9%	19.0%	14.4%	14.8%
22.2%	18.8%	20.7%	23.0%	16.7%	0.0%	29.2%	22.3%	17.3%	11.4%	14.8%	29.9%	17.4%	18.0%
22.2%	40.6%	35.9%	11.9%	12.5%	0.0%	23.8%	23.1%	25.9%	31.6%	27.0%	21.2%	25.8%	30.3%
11.1%	7.8%	6.5%	10.3%	13.5%	0.0%	8.5%	7.7%	12.9%	6.1%	9.8%	11.7%	9.8%	4.1%
11.1%	14.1%	9.2%	8.7%	9.4%	0.0%	10.8%	8.5%	8.6%	11.4%	7.4%	9.5%	9.8%	12.3%
0.0%	1.6%	5.1%	7.1%	6.3%	0.0%	2.3%	6.2%	5.8%	7.0%	8.2%	5.1%	2.3%	5.7%
0.0%	10.9%	13.4%	15.9%	10.4%	100.0%	13.1%	11.5%	12.9%	14.9%	13.9%	3.6%	20.5%	14.8%
30.0%	27.6%	15.1%	3.5%	4.0%	0.0%	15.9%	12.5%	11.8%	10.9%	10.3%	12.6%	14.5%	13.8%
10.0%	17.3%	14.0%	12.6%	9.1%	0.0%	14.6%	13.2%	14.3%	10.9%	11.6%	16.6%	14.5%	10.3%
20.0%	15.3%	16.2%	19.6%	20.2%	0.0%	21.3%	13.2%	21.1%	13.6%	16.8%	17.2%	21.2%	14.5%
0.0%	6.1%	10.2%	12.6%	10.1%	0.0%	8.5%	5.6%	14.3%	10.9%	12.9%	4.6%	12.1%	9.7%
10.0%	8.2%	14.0%	16.1%	15.2%	100.0%	15.9%	8.3%	15.5%	15.0%	17.4%	10.6%	15.8%	11.0%
30.0%	22.4%	29.1%	33.6%	35.4%	0.0%	22.6%	44.4%	19.3%	36.1%	28.4%	37.7%	19.4%	35.9%
0.0%	3.1%	1.5%	2.1%	6.1%	0.0%	1.2%	2.8%	3.7%	2.7%	2.6%	0.7%	2.4%	4.8%
60.0%	54.2%	54.5%	57.1%	50.7%	0.0%	59.1%	32.3%	62.7%	60.9%	62.9%	39.8%	58.3%	52.0%
40.0%	39.6%	33.3%	30.8%	34.8%	20.0%	31.2%	44.8%	30.4%	28.3%	29.9%	48.2%	31.1%	28.0%
0.0%	6.3%	10.9%	8.8%	13.0%	0.0%	5.4%	21.9%	3.9%	8.7%	6.2%	8.4%	6.8%	18.0%
0.0%	0.0%	1.2%	3.3%	1.4%	80.0%	4.3%	1.0%	2.9%	2.2%	1.0%	3.6%	3.9%	2.0%
20.0%	2.2%	9.7%	7.5%	11.9%	0.0%	10.7%	6.8%	10.5%	6.1%	8.9%	4.1%	12.0%	8.8%
20.0%	20.0%	11.7%	11.3%	11.9%	0.0%	11.9%	12.2%	10.5%	17.1%	16.7%	15.1%	5.4%	15.0%
40.0%	66.7%	73.1%	75.0%	66.1%	100.0%	70.2%	70.3%	74.7%	68.3%	66.7%	71.2%	76.1%	70.0%
20.0%	11.1%	5.5%	6.3%	10.2%	0.0%	7.1%	10.8%	4.2%	8.5%	7.8%	9.6%	6.5%	6.3%
40.0%	45.8%	64.8%	45.1%	31.9%	0.0%	52.7%	52.1%	48.0%	50.0%	45.4%	49.4%	48.5%	59.0%
40.0%	39.6%	20.0%	26.4%	23.2%	40.0%	23.7%	26.0%	28.4%	21.7%	24.7%	24.1%	25.2%	26.0%
0.0%	0.0%	2.4%	8.8%	18.8%	20.0%	9.7%	11.5%	3.9%	2.2%	5.2%	12.0%	7.8%	3.0%
20.0%	4.2%	7.9%	7.7%	18.8%	0.0%	7.5%	10.4%	8.8%	10.9%	14.4%	12.0%	6.8%	5.0%
0.0%	10.4%	4.8%	12.1%	7.2%	40.0%	6.5%	0.0%	10.8%	15.2%	10.3%	2.4%	11.7%	7.0%
40.0%	41.7%	61.2%	50.5%	36.2%	20.0%	55.9%	46.9%	51.0%	50.0%	48.5%	51.8%	50.5%	53.0%
40.0%	50.0%	30.9%	35.2%	29.0%	0.0%	25.8%	37.5%	33.3%	38.0%	37.1%	28.9%	31.1%	37.0%
20.0%	0.0%	1.2%	3.3%	14.5%	20.0%	6.5%	7.3%	2.9%	1.1%	3.1%	8.4%	4.9%	2.0%
0.0%	0.0%	1.2%	3.3%	13.0%	20.0%	5.4%	7.3%	2.0%	1.1%	2.1%	7.2%	3.9%	3.0%
0.0%	8.3%	5.5%	7.7%	7.2%	40.0%	6.5%	1.0%	10.8%	9.8%	9.3%	3.6%	9.7%	5.0%
2.4%	16.6%	50.3%	20.7%	9.7%	0.3%	76.3%	78.1%	76.5%	71.7%	70.1%	73.5%	73.8%	85.0%
1.9%	14.5%	48.1%	23.8%	11.1%	0.6%	81.7%	84.4%	84.3%	88.0%	85.6%	80.7%	81.6%	90.0%
0.0%	0.0%	52.9%	53.3%	34.6%	0.0%	56.3%	52.4%	38.5%	8.3%	21.1%	65.0%	53.3%	12.5%
0.0%	0.0%	11.8%	13.3%	11.5%	0.0%	6.3%	4.8%	0.0%	41.7%	21.1%	5.0%	6.7%	12.5%
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.8%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%
0.0%	0.0%	0.0%	6.7%	15.4%	0.0%	6.3%	14.3%	0.0%	8.3%	0.0%	20.0%	0.0%	12.5%
0.0%	50.0%	23.5%	13.3%	11.5%	0.0%	25.0%	9.5%	15.4%	16.7%	10.5%	5.0%	33.3%	25.0%
0.0%	50.0%	11.8%	6.7%	23.1%	0.0%	6.3%	14.3%	30.8%	16.7%	31.6%	5.0%	6.7%	25.0%
100.0%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	15.4%	8.3%	15.8%	0.0%	0.0%	0.0%

(2) 集計表

設問No	設問の内容	選択肢	全体	男女別		
				男	女	不明
Q7-2	現在、雪片づけはどんなかたちで対応していますか (Q5-2で家族以外の場合) (n=32)	自己負担で業者をお願いしている	43.8%	52.4%	30.0%	0.0%
		除雪機や融雪機器を導入して対応している	18.8%	19.0%	20.0%	0.0%
		地区の協力組織をお願いしている	6.3%	9.5%	0.0%	0.0%
		行政や社会福祉協議会の支援事業を活用している	9.4%	9.5%	10.0%	0.0%
		何もやっていない	3.1%	4.8%	0.0%	0.0%
		その他(親戚にしてもらう等) (記入なし)	15.6%	4.8%	40.0%	0.0%
Q8-ア	除排雪業者への委託をしていますか(過去にしたことがありますか) (n=383)	ある	20.9%	21.3%	20.5%	12.5%
		ない	61.6%	63.4%	58.0%	37.5%
		(記入なし)	17.5%	15.3%	21.6%	50.0%
Q8-イ	経費はいくらでしたか(経験有り) (n=80)	20万円超	11.3%	11.5%	5.6%	100.0%
		20万円以下	20.0%	19.7%	22.2%	0.0%
		10万円以下	22.5%	23.0%	22.2%	0.0%
		5万円以下	23.8%	23.0%	27.8%	0.0%
		2万円以下	20.0%	21.3%	16.7%	0.0%
		(記入なし)	2.5%	1.6%	5.6%	0.0%
Q8-イ	経費はいくらまでなら負担できますか(経験なし) (n=236)	20万円超	0.4%	0.0%	2.0%	0.0%
		20万円以下	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		10万円以下	5.1%	6.0%	2.0%	0.0%
		5万円以下	13.6%	13.7%	13.7%	0.0%
		2万円以下	19.1%	19.8%	17.6%	0.0%
		(記入なし)	61.9%	60.4%	64.7%	100.0%
Q9	(出勤前など)自宅まわりの雪片づけにどれくらいの時間をさいていますか (n=383)	10分以内	2.9%	2.4%	4.5%	0.0%
		11～20分	5.0%	5.6%	3.4%	0.0%
		21～30分	23.5%	23.3%	23.9%	25.0%
		31～60分	34.7%	34.8%	36.4%	12.5%
		1時間超	19.6%	22.3%	12.5%	0.0%
		(記入なし)	14.4%	11.5%	19.3%	62.5%
Q10	自宅敷地に雪を積んでおくスペースがありますか (n=383)	十分ある	23.2%	24.0%	21.6%	12.5%
		多少あり	48.0%	50.9%	40.9%	25.0%
		ほとんどない	19.8%	18.5%	25.0%	12.5%
		(記入なし)	8.9%	6.6%	12.5%	50.0%
Q11	あなたの自宅玄関から普段使用する道路までの距離はどれくらいですか (n=383)	5m未満	19.3%	17.1%	28.4%	0.0%
		5m以上15m未満	39.2%	39.4%	38.6%	37.5%
		15m以上30m未満	22.7%	25.1%	15.9%	12.5%
		30m以上	11.5%	12.9%	8.0%	0.0%
		(記入なし)	7.3%	5.6%	9.1%	50.0%
Q12	屋根の雪下ろしや自宅周りの雪片づけについて、将来不安がありますか (n=383)	今から非常に不安である	41.5%	40.4%	45.5%	37.5%
		5年くらい先は不安である	21.1%	22.3%	19.3%	0.0%
		10年くらい先は不安である	19.6%	20.2%	18.2%	12.5%
		将来にわたり不安はない	9.7%	10.8%	6.8%	0.0%
		(記入なし)	8.1%	6.3%	10.2%	50.0%
Q13	除雪機や融雪機器で知っているものにすべて○をつけてください(複数回答) (n=383)	除雪機	86.4%	89.2%	81.8%	37.5%
		屋根融雪機器	66.6%	70.7%	55.7%	37.5%
		駐車場の消雪設備(ロードヒーティング)	62.7%	67.9%	47.7%	37.5%
		融雪槽	52.0%	54.7%	44.3%	37.5%
		その他(記述回答)	2.6%	2.8%	2.3%	0.0%
		(記入なし)	9.9%	7.7%	12.5%	62.5%

年 齡 別						市 町 村 別				地 区 別			
29歳 以下	30～ 49歳	50～ 64歳	65～ 74歳	75歳 以上	不明	村山 市	東根 市	尾花 沢市	大石 田町	A 地区	B 地区	C 地区	D 地区
0.0%	-	75.0%	66.7%	36.8%	0.0%	45.5%	50.0%	33.3%	0.0%	20.0%	69.2%	40.0%	0.0%
0.0%	-	25.0%	16.7%	15.8%	0.0%	45.5%	0.0%	0.0%	50.0%	20.0%	7.7%	40.0%	0.0%
0.0%	-	0.0%	16.7%	5.3%	0.0%	9.1%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	20.0%
0.0%	-	0.0%	0.0%	15.8%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	50.0%	0.0%	15.4%	0.0%	20.0%
100.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	20.0%
0.0%	-	0.0%	0.0%	26.3%	0.0%	0.0%	21.4%	33.3%	0.0%	40.0%	7.7%	0.0%	40.0%
0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
40.0%	20.8%	17.0%	24.2%	26.1%	0.0%	25.8%	19.8%	26.5%	10.9%	21.6%	34.9%	22.3%	7.0%
40.0%	72.9%	67.9%	53.8%	52.2%	40.0%	61.3%	66.7%	50.0%	69.6%	60.8%	55.4%	56.3%	73.0%
20.0%	6.3%	15.2%	22.0%	21.7%	60.0%	12.9%	13.5%	23.5%	19.6%	17.5%	9.6%	21.4%	20.0%
50.0%	10.0%	14.3%	4.5%	11.1%	-	12.5%	10.5%	7.4%	20.0%	14.3%	13.8%	4.3%	14.3%
0.0%	10.0%	17.9%	31.8%	16.7%	-	16.7%	26.3%	22.2%	10.0%	28.6%	27.6%	8.7%	0.0%
50.0%	0.0%	25.0%	22.7%	27.8%	-	29.2%	15.8%	25.9%	10.0%	19.0%	20.7%	30.4%	14.3%
0.0%	30.0%	17.9%	18.2%	38.9%	-	20.8%	21.1%	25.9%	30.0%	23.8%	24.1%	21.7%	28.6%
0.0%	50.0%	25.0%	13.6%	5.6%	-	16.7%	21.1%	18.5%	30.0%	14.3%	10.3%	30.4%	42.9%
0.0%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	-	4.2%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%	4.3%	0.0%
0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
0.0%	0.0%	3.6%	10.2%	8.3%	0.0%	8.8%	3.1%	3.9%	4.7%	1.7%	8.7%	6.9%	4.1%
0.0%	2.9%	18.8%	10.2%	13.9%	0.0%	15.8%	9.4%	13.7%	15.6%	8.5%	4.3%	22.4%	16.4%
0.0%	20.0%	18.8%	20.4%	19.4%	0.0%	14.0%	18.8%	27.5%	17.2%	22.0%	17.4%	22.4%	15.1%
100.0%	77.1%	58.0%	59.2%	58.3%	100.0%	61.4%	68.8%	54.9%	60.9%	66.1%	69.6%	48.3%	64.4%
20.0%	10.4%	1.8%	1.1%	1.4%	0.0%	5.4%	3.1%	2.0%	1.1%	2.1%	4.8%	3.9%	1.0%
0.0%	6.3%	3.0%	5.5%	8.7%	0.0%	7.5%	4.2%	3.9%	4.3%	4.1%	4.8%	5.8%	5.0%
20.0%	29.2%	27.9%	20.9%	14.5%	0.0%	19.4%	26.0%	24.5%	23.9%	23.7%	15.7%	24.3%	29.0%
60.0%	41.7%	38.8%	28.6%	27.5%	20.0%	39.8%	37.5%	33.3%	28.3%	28.9%	42.2%	34.0%	35.0%
0.0%	8.3%	20.0%	26.4%	20.3%	0.0%	15.1%	15.6%	18.6%	29.3%	28.9%	16.9%	13.6%	19.0%
0.0%	4.2%	8.5%	17.6%	27.5%	80.0%	12.9%	13.5%	17.6%	13.0%	12.4%	15.7%	18.4%	11.0%
0.0%	22.9%	25.5%	17.6%	29.0%	0.0%	15.1%	27.1%	22.5%	28.3%	23.7%	9.6%	26.2%	31.0%
40.0%	54.2%	46.1%	52.7%	43.5%	40.0%	58.1%	47.9%	44.1%	42.4%	43.3%	55.4%	47.6%	47.0%
40.0%	18.8%	20.6%	19.8%	18.8%	0.0%	20.4%	21.9%	21.6%	15.2%	19.6%	30.1%	16.5%	15.0%
20.0%	4.2%	7.9%	9.9%	8.7%	60.0%	6.5%	3.1%	11.8%	14.1%	13.4%	4.8%	9.7%	7.0%
40.0%	22.9%	20.0%	15.4%	20.3%	0.0%	21.5%	16.7%	25.5%	13.0%	25.8%	22.9%	19.4%	10.0%
40.0%	54.2%	43.0%	33.0%	30.4%	0.0%	38.7%	42.7%	33.3%	42.4%	36.1%	38.6%	37.9%	44.0%
20.0%	12.5%	19.4%	28.6%	29.0%	40.0%	24.7%	31.3%	16.7%	18.5%	14.4%	30.1%	21.4%	26.0%
0.0%	6.3%	11.5%	14.3%	13.0%	0.0%	8.6%	7.3%	13.7%	16.3%	14.4%	6.0%	11.7%	13.0%
0.0%	4.2%	6.1%	8.8%	7.2%	60.0%	6.5%	2.1%	10.8%	9.8%	9.3%	2.4%	9.7%	7.0%
60.0%	35.4%	39.4%	38.5%	55.1%	20.0%	37.6%	42.7%	46.1%	39.1%	50.5%	51.8%	33.0%	33.0%
0.0%	16.7%	18.2%	37.4%	11.6%	20.0%	30.1%	19.8%	16.7%	18.5%	11.3%	25.3%	25.2%	23.0%
0.0%	27.1%	29.7%	7.7%	8.7%	0.0%	16.1%	21.9%	18.6%	21.7%	19.6%	12.0%	20.4%	25.0%
20.0%	16.7%	7.3%	7.7%	13.0%	0.0%	8.6%	13.5%	7.8%	8.7%	9.3%	7.2%	9.7%	12.0%
20.0%	4.2%	5.5%	8.8%	11.6%	60.0%	7.5%	2.1%	10.8%	12.0%	9.3%	3.6%	11.7%	7.0%
80.0%	93.8%	89.7%	84.6%	81.2%	20.0%	89.2%	87.5%	84.3%	84.8%	83.5%	84.3%	87.4%	90.0%
20.0%	79.2%	70.3%	60.4%	63.8%	20.0%	69.9%	67.7%	60.8%	68.5%	70.1%	66.3%	65.0%	65.0%
80.0%	85.4%	70.3%	48.4%	49.3%	20.0%	64.5%	67.7%	59.8%	58.7%	64.9%	69.9%	55.3%	62.0%
60.0%	70.8%	60.6%	39.6%	36.2%	20.0%	58.1%	59.4%	43.1%	47.8%	47.4%	61.4%	48.5%	52.0%
0.0%	0.0%	4.8%	1.1%	1.4%	0.0%	0.0%	3.1%	4.9%	2.2%	2.1%	3.6%	3.9%	1.0%
20.0%	4.2%	6.7%	12.1%	13.0%	80.0%	6.5%	7.3%	10.8%	15.2%	13.4%	7.2%	8.7%	10.0%

(2) 集計表

設問No	設問の内容	選択肢	全体	男女別		
				男	女	不明
Q14-1	現在、小型除雪機や融雪機器を導入していますか (n=383)	すでに導入済み	38.1%	41.1%	30.7%	12.5%
		導入していない	52.5%	52.3%	54.5%	37.5%
		(記入なし)	9.4%	6.6%	14.8%	50.0%
Q14-2	導入している融雪機器は何ですか (n=146)	除雪機	61.0%	61.0%	63.0%	0.0%
		屋根融雪機器	4.8%	4.2%	7.4%	0.0%
		駐車場の消雪設備	2.7%	3.4%	0.0%	0.0%
		除雪機&屋根融雪機器	0.7%	0.8%	0.0%	0.0%
		除雪機&駐車場の消雪設備	2.1%	2.5%	0.0%	0.0%
		(記入なし)	28.8%	28.0%	29.6%	100.0%
Q15-1	導入経費はいくらでしたか (導入済みの者) (n=146)	300万円超	5.5%	6.8%	0.0%	0.0%
		300万円以下	11.6%	11.9%	11.1%	0.0%
		200万円以下	26.7%	26.3%	29.6%	0.0%
		100万円以下	29.5%	30.5%	25.9%	0.0%
		50万円以下	23.3%	21.2%	29.6%	100.0%
		(記入なし)	3.4%	3.4%	3.7%	0.0%
Q15-2	導入経費はいくらまでなら負担できますか(未導入の者) (n=201)	300万円超	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		300万円以下	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		200万円以下	1.0%	1.3%	0.0%	0.0%
		100万円以下	9.0%	9.3%	6.3%	33.3%
		50万円以下	26.9%	28.0%	25.0%	0.0%
		(記入なし)	63.2%	61.3%	68.8%	66.7%
Q16-1	ひと冬の維持経費はいくらですか (導入済みの者) (n=146)	10万円超	11.0%	11.9%	7.4%	0.0%
		10万円以下	14.4%	15.3%	11.1%	0.0%
		5万円以下	27.4%	26.3%	29.6%	100.0%
		3万円以下	17.8%	16.1%	25.9%	0.0%
		2万円以下	25.3%	27.1%	18.5%	0.0%
		(記入なし)	4.1%	3.4%	7.4%	0.0%
Q16-2	ひと冬の維持経費はいくらまでなら負担できますか(未導入の者) (n=201)	10万円超	0.5%	0.0%	2.1%	0.0%
		10万円以下	4.0%	5.3%	0.0%	0.0%
		5万円以下	7.0%	8.0%	4.2%	0.0%
		3万円以下	6.5%	7.3%	2.1%	33.3%
		2万円以下	15.9%	16.0%	16.7%	0.0%
		(記入なし)	66.2%	63.3%	75.0%	66.7%
Q17-1	今後、融雪機器等を導入したいですか(未導入の者) (n=201)	導入したい	43.8%	45.3%	37.5%	66.7%
		導入する考えはない	44.3%	42.7%	50.0%	33.3%
		(記入なし)	11.9%	12.0%	12.5%	0.0%
Q17-2	今後あなたの自宅にどのような融雪機器等を導入したいですか (現在、未導入で導入希望もつ者) (n=88)	除雪機	37.5%	38.2%	33.3%	50.0%
		屋根融雪機器	31.8%	29.4%	38.9%	50.0%
		駐車場の消雪設備(ロードヒーティング等)	14.8%	14.7%	16.7%	0.0%
		融雪槽	6.8%	7.4%	5.6%	0.0%
		その他(記述回答)	5.7%	5.9%	5.6%	0.0%
		(記入なし)	3.4%	4.4%	0.0%	0.0%
Q18	現在導入していない理由として最も近いものを1つ選んでください (未導入の者、複数回答) (n=213)	導入経費が高い(高そうだ)	54.5%	55.8%	51.9%	33.3%
		維持経費が高い(高そうだ)	16.9%	18.6%	13.0%	0.0%
		性能面で不安である	6.1%	3.8%	11.1%	33.3%
		融雪機器はどれがよいかわかりにくい	6.6%	7.1%	5.6%	0.0%
		今まで融雪機器のことをよく知らなかった	1.9%	1.3%	3.7%	0.0%
		融資が受けられなかった	0.9%	0.6%	0.0%	33.3%
		その他(記述回答)	13.1%	12.8%	14.8%	0.0%

年 齡 別						市 町 村 別				地 区 別			
29歳 以下	30～ 49歳	50～ 64歳	65～ 74歳	75歳 以上	不明	村山 市	東根 市	尾花 沢市	大石 田町	A 地区	B 地区	C 地区	D 地区
60.0%	43.8%	39.4%	38.5%	30.4%	20.0%	41.9%	43.8%	30.4%	37.0%	28.9%	22.9%	42.7%	55.0%
20.0%	52.1%	54.5%	50.5%	56.5%	0.0%	50.5%	53.1%	54.9%	51.1%	55.7%	69.9%	47.6%	40.0%
20.0%	4.2%	6.1%	11.0%	13.0%	80.0%	7.5%	3.1%	14.7%	12.0%	15.5%	7.2%	9.7%	5.0%
66.7%	71.4%	63.1%	51.4%	57.1%	100.0%	59.0%	71.4%	64.5%	47.1%	42.9%	57.9%	65.9%	67.3%
0.0%	0.0%	3.1%	8.6%	9.5%	0.0%	7.7%	4.8%	3.2%	2.9%	3.6%	15.8%	6.8%	0.0%
0.0%	4.8%	3.1%	2.9%	0.0%	0.0%	2.6%	2.4%	6.5%	0.0%	3.6%	10.5%	2.3%	0.0%
0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%
0.0%	0.0%	1.5%	2.9%	4.8%	0.0%	2.6%	0.0%	6.5%	0.0%	7.1%	0.0%	2.3%	0.0%
33.3%	23.8%	27.7%	34.3%	28.6%	0.0%	28.2%	21.4%	19.4%	47.1%	42.9%	15.8%	22.7%	30.9%
0.0%	4.8%	9.2%	2.9%	0.0%	0.0%	5.1%	0.0%	12.9%	5.9%	14.3%	0.0%	6.8%	1.8%
0.0%	9.5%	9.2%	25.7%	0.0%	0.0%	15.4%	0.0%	32.3%	2.9%	14.3%	0.0%	29.5%	0.0%
0.0%	23.8%	26.2%	31.4%	23.8%	100.0%	25.6%	14.3%	25.8%	44.1%	39.3%	31.6%	25.0%	20.0%
33.3%	38.1%	27.7%	22.9%	38.1%	0.0%	30.8%	33.3%	22.6%	29.4%	25.0%	5.3%	29.5%	40.0%
66.7%	19.0%	24.6%	14.3%	33.3%	0.0%	20.5%	45.2%	6.5%	14.7%	7.1%	52.6%	9.1%	32.7%
0.0%	4.8%	3.1%	2.9%	4.8%	0.0%	2.6%	7.1%	0.0%	2.9%	0.0%	10.5%	0.0%	5.5%
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
0.0%	4.0%	1.1%	0.0%	0.0%	-	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	1.9%	0.0%	2.0%	0.0%
0.0%	4.0%	12.2%	10.9%	2.6%	-	10.6%	7.8%	14.3%	2.1%	5.6%	5.2%	18.4%	7.5%
0.0%	36.0%	25.6%	19.6%	33.3%	-	29.8%	19.6%	25.0%	34.0%	24.1%	22.4%	32.7%	30.0%
100.0%	56.0%	61.1%	69.6%	64.1%	-	59.6%	72.5%	57.1%	63.8%	68.5%	72.4%	46.9%	62.5%
0.0%	9.5%	12.3%	11.4%	9.5%	0.0%	10.3%	4.8%	22.6%	8.8%	21.4%	15.8%	11.4%	3.6%
0.0%	4.8%	16.9%	14.3%	19.0%	0.0%	10.3%	9.5%	19.4%	20.6%	14.3%	15.8%	18.2%	10.9%
33.3%	38.1%	24.6%	25.7%	23.8%	100.0%	35.9%	23.8%	25.8%	23.5%	32.1%	21.1%	27.3%	27.3%
0.0%	9.5%	23.1%	17.1%	14.3%	0.0%	10.3%	23.8%	19.4%	17.6%	3.6%	10.5%	20.5%	25.5%
33.3%	38.1%	23.1%	22.9%	23.8%	0.0%	25.6%	35.7%	12.9%	23.5%	21.4%	31.6%	15.9%	32.7%
33.3%	0.0%	0.0%	8.6%	9.5%	0.0%	7.7%	2.4%	0.0%	5.9%	7.1%	5.3%	6.8%	0.0%
0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	-	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%
0.0%	0.0%	4.4%	4.3%	5.1%	-	2.1%	3.9%	7.1%	2.1%	1.9%	3.4%	6.1%	5.0%
0.0%	4.0%	7.8%	6.5%	7.7%	-	8.5%	3.9%	8.9%	6.4%	3.7%	5.2%	14.3%	5.0%
0.0%	4.0%	7.8%	4.3%	7.7%	-	8.5%	7.8%	8.9%	0.0%	3.7%	6.9%	10.2%	5.0%
0.0%	28.0%	14.4%	10.9%	17.9%	-	17.0%	11.8%	16.1%	19.1%	16.7%	13.8%	22.4%	10.0%
100.0%	64.0%	65.6%	71.7%	61.5%	-	63.8%	72.5%	58.9%	70.2%	74.1%	70.7%	46.9%	72.5%
0.0%	44.0%	45.6%	47.8%	35.9%	-	40.4%	49.0%	46.4%	38.3%	35.2%	39.7%	46.9%	57.5%
100.0%	56.0%	41.1%	37.0%	51.3%	-	40.4%	41.2%	48.2%	46.8%	55.6%	46.6%	42.9%	27.5%
0.0%	0.0%	13.3%	15.2%	12.8%	-	19.1%	9.8%	5.4%	14.9%	9.3%	13.8%	10.2%	15.0%
-	36.4%	36.6%	50.0%	21.4%	-	31.6%	48.0%	34.6%	33.3%	26.3%	30.4%	30.4%	60.9%
-	27.3%	34.1%	27.3%	35.7%	-	57.9%	20.0%	19.2%	38.9%	42.1%	34.8%	30.4%	21.7%
-	36.4%	14.6%	13.6%	0.0%	-	5.3%	20.0%	19.2%	11.1%	10.5%	26.1%	13.0%	8.7%
-	0.0%	4.9%	4.5%	21.4%	-	0.0%	12.0%	7.7%	5.6%	0.0%	8.7%	8.7%	8.7%
-	0.0%	9.8%	0.0%	7.1%	-	0.0%	0.0%	15.4%	5.6%	15.8%	0.0%	8.7%	0.0%
-	0.0%	0.0%	4.5%	14.3%	-	5.3%	0.0%	3.8%	5.6%	5.3%	0.0%	8.7%	0.0%
0.0%	63.3%	59.8%	52.1%	40.5%	-	45.8%	56.4%	63.9%	49.0%	51.8%	47.8%	62.5%	59.5%
0.0%	16.7%	19.6%	12.5%	16.7%	-	22.9%	12.7%	18.0%	14.3%	16.1%	22.4%	14.6%	11.9%
0.0%	10.0%	3.3%	8.3%	7.1%	-	10.4%	9.1%	0.0%	6.1%	3.6%	7.5%	6.3%	7.1%
0.0%	6.7%	5.4%	6.3%	9.5%	-	12.5%	3.6%	6.6%	4.1%	3.6%	9.0%	8.3%	4.8%
0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	7.1%	-	0.0%	3.6%	1.6%	2.0%	3.6%	1.5%	0.0%	2.4%
0.0%	0.0%	1.1%	2.1%	0.0%	-	0.0%	0.0%	1.6%	2.0%	1.8%	0.0%	0.0%	2.4%
100.0%	3.3%	10.9%	16.7%	19.0%	-	8.3%	14.5%	8.2%	22.4%	19.6%	11.9%	8.3%	11.9%

(2)集計表

設問No.	設問の内容	選択肢	全体	男女別		
				男	女	不明
Q19-1	克雪住宅への建て替えを行う (n=383)	すぐに取り組みたい	6.8%	7.0%	5.7%	12.5%
		将来的にはやりたい	43.3%	48.1%	30.7%	12.5%
		やる必要はない	35.5%	31.7%	47.7%	37.5%
		(記入なし)	14.4%	13.2%	15.9%	37.5%
Q19-2	担い手がいない地域は地区内除排 雪の協力体制を構築する (n=383)	すぐに取り組むべきである	33.4%	33.4%	34.1%	25.0%
		将来的にはやるべきである	48.3%	48.8%	50.0%	12.5%
		やる必要はない	8.1%	8.4%	6.8%	12.5%
		(記入なし)	10.2%	9.4%	9.1%	50.0%
Q19-3	雪下ろし、雪片づけでボランティア を活用した場合は受益者がその一 部を負担するべき (n=383)	賛同する	33.4%	37.3%	21.6%	25.0%
		おおむね賛同する	43.9%	42.5%	50.0%	25.0%
		賛同できない	12.0%	10.5%	17.0%	12.5%
		(記入なし)	10.7%	9.8%	11.4%	37.5%
Q19-4	地区一斉除雪を実施する (n=383)	すぐに取り組むべきである	34.2%	37.6%	23.9%	25.0%
		将来的にはやるべきである	35.5%	34.8%	37.5%	37.5%
		やる必要はない	18.5%	16.4%	26.1%	12.5%
		(記入なし)	11.7%	11.1%	12.5%	25.0%
Q19-5	地域内に小型除雪機を設置し、生 活道路や歩道などの安全を図る (n=383)	すぐに取り組むべきである	33.4%	35.9%	27.3%	12.5%
		将来的にはやるべきである	34.5%	34.1%	37.5%	12.5%
		やる必要はない	19.3%	17.4%	25.0%	25.0%
		(記入なし)	12.8%	12.5%	10.2%	50.0%
Q19-6	融雪機器に関する情報提供を積極 的に行う (n=383)	すぐに取り組むべきである	35.5%	40.4%	20.5%	25.0%
		将来的にはやるべきである	35.0%	34.1%	38.6%	25.0%
		やる必要はない	16.4%	15.3%	20.5%	12.5%
		(記入なし)	13.1%	10.1%	20.5%	37.5%
Q19-7	行政は生活弱者の情報管理をする べき (n=383)	賛同する	62.4%	64.5%	56.8%	50.0%
		おおむね賛同する	26.6%	26.1%	30.7%	0.0%
		賛同できない	1.8%	1.7%	1.1%	12.5%
		(記入なし)	9.1%	7.7%	11.4%	37.5%
Q19-8	(フリー記述)その他すぐに取り組むべきもの					
Q20-1	生活道路除雪への補助 (n=383)	知っている	20.4%	22.3%	13.6%	25.0%
		知らない	70.2%	69.3%	75.0%	50.0%
		(記入なし)	9.4%	8.4%	11.4%	25.0%
Q20-2	克雪住宅建設資金の補助 (n=383)	知っている	14.9%	16.0%	10.2%	25.0%
		知らない	74.4%	73.9%	78.4%	50.0%
		(記入なし)	10.7%	10.1%	11.4%	25.0%
Q20-3	消融雪装置設置への補助 (n=383)	知っている	13.3%	14.3%	9.1%	25.0%
		知らない	76.2%	76.0%	79.5%	50.0%
		(記入なし)	10.4%	9.8%	11.4%	25.0%
Q20-4	歩道用除雪機の貸出 (n=383)	知っている	14.1%	16.0%	5.7%	37.5%
		知らない	75.7%	74.9%	81.8%	37.5%
		(記入なし)	10.2%	9.1%	12.5%	25.0%
Q20-5	高齢者住宅の除雪補助 (n=383)	知っている	33.9%	30.7%	44.3%	37.5%
		知らない	57.7%	62.0%	45.5%	37.5%
		(記入なし)	8.4%	7.3%	10.2%	25.0%
Q20-6	克雪対策のリフォーム資金の融資 (n=383)	知っている	11.0%	11.5%	8.0%	25.0%
		知らない	78.1%	78.0%	80.7%	50.0%
		(記入なし)	11.0%	10.5%	11.4%	25.0%
Q21	(フリー記述)雪対策についての意見					

年 齡 別						市 町 村 別				地 区 別			
29歳 以下	30～ 49歳	50～ 64歳	65～ 74歳	75歳 以上	不明	村山 市	東根 市	尾花 沢市	大石 田町	A 地区	B 地区	C 地区	D 地区
0.0%	4.2%	4.2%	13.2%	7.2%	0.0%	8.6%	2.1%	10.8%	5.4%	5.2%	2.4%	13.6%	5.0%
40.0%	60.4%	53.3%	28.6%	30.4%	0.0%	40.9%	39.6%	48.0%	44.6%	46.4%	44.6%	41.7%	41.0%
60.0%	33.3%	35.2%	37.4%	33.3%	40.0%	32.3%	45.8%	29.4%	34.8%	34.0%	38.6%	28.2%	42.0%
0.0%	2.1%	7.3%	20.9%	29.0%	60.0%	18.3%	12.5%	11.8%	15.2%	14.4%	14.5%	16.5%	12.0%
40.0%	22.9%	30.3%	37.4%	44.9%	0.0%	45.2%	30.2%	31.4%	27.2%	33.0%	41.0%	35.0%	26.0%
40.0%	68.8%	52.1%	45.1%	33.3%	0.0%	36.6%	47.9%	49.0%	59.8%	46.4%	43.4%	44.7%	58.0%
20.0%	8.3%	10.9%	3.3%	5.8%	20.0%	1.1%	15.6%	9.8%	5.4%	10.3%	8.4%	4.9%	9.0%
0.0%	0.0%	6.7%	14.3%	15.9%	80.0%	17.2%	6.3%	9.8%	7.6%	10.3%	7.2%	15.5%	7.0%
40.0%	18.8%	32.1%	39.6%	40.6%	0.0%	44.1%	32.3%	29.4%	28.3%	30.9%	41.0%	35.0%	28.0%
20.0%	62.5%	44.8%	38.5%	39.1%	20.0%	30.1%	52.1%	44.1%	48.9%	45.4%	47.0%	35.9%	48.0%
40.0%	16.7%	15.2%	8.8%	2.9%	20.0%	10.8%	5.2%	16.7%	15.2%	14.4%	7.2%	13.6%	12.0%
0.0%	2.1%	7.9%	13.2%	17.4%	60.0%	15.1%	10.4%	9.8%	7.6%	9.3%	4.8%	15.5%	12.0%
20.0%	25.0%	33.3%	39.6%	37.7%	20.0%	52.7%	33.3%	24.5%	27.2%	22.7%	44.6%	35.9%	35.0%
20.0%	37.5%	38.2%	34.1%	31.9%	20.0%	25.8%	36.5%	44.1%	34.8%	36.1%	30.1%	34.0%	41.0%
60.0%	33.3%	20.0%	12.1%	10.1%	20.0%	9.7%	20.8%	17.6%	26.1%	26.8%	16.9%	12.6%	18.0%
0.0%	4.2%	8.5%	14.3%	20.3%	40.0%	11.8%	9.4%	13.7%	12.0%	14.4%	8.4%	17.5%	6.0%
0.0%	25.0%	32.1%	36.3%	43.5%	0.0%	47.3%	25.0%	31.4%	30.4%	27.8%	34.9%	41.7%	29.0%
60.0%	52.1%	35.2%	30.8%	26.1%	0.0%	23.7%	44.8%	38.2%	30.4%	29.9%	37.3%	29.1%	42.0%
40.0%	16.7%	23.0%	20.9%	8.7%	20.0%	11.8%	16.7%	19.6%	29.3%	28.9%	15.7%	14.6%	18.0%
0.0%	6.3%	9.7%	12.1%	21.7%	80.0%	17.2%	13.5%	10.8%	9.8%	13.4%	12.0%	14.6%	11.0%
20.0%	33.3%	34.5%	41.8%	34.8%	0.0%	44.1%	33.3%	37.3%	27.2%	38.1%	42.2%	35.9%	27.0%
40.0%	37.5%	36.4%	33.0%	34.8%	0.0%	26.9%	34.4%	33.3%	45.7%	30.9%	34.9%	30.1%	44.0%
40.0%	25.0%	20.0%	9.9%	8.7%	20.0%	14.0%	17.7%	18.6%	15.2%	18.6%	10.8%	20.4%	15.0%
0.0%	4.2%	9.1%	15.4%	21.7%	80.0%	15.1%	14.6%	10.8%	12.0%	12.4%	12.0%	13.6%	14.0%
80.0%	54.2%	64.8%	64.8%	62.3%	0.0%	63.4%	60.4%	65.7%	59.8%	66.0%	66.3%	60.2%	58.0%
20.0%	39.6%	28.5%	25.3%	17.4%	0.0%	24.7%	25.0%	24.5%	32.6%	24.7%	22.9%	27.2%	31.0%
0.0%	4.2%	0.6%	2.2%	1.4%	20.0%	1.1%	2.1%	2.0%	2.2%	3.1%	1.2%	1.9%	1.0%
0.0%	2.1%	6.1%	7.7%	18.8%	80.0%	10.8%	12.5%	7.8%	5.4%	6.2%	9.6%	10.7%	10.0%
20.0%	10.4%	21.2%	24.2%	20.3%	20.0%	29.0%	10.4%	28.4%	13.0%	15.5%	19.3%	32.0%	14.0%
80.0%	89.6%	70.9%	65.9%	62.3%	40.0%	59.1%	83.3%	59.8%	79.3%	73.2%	74.7%	55.3%	79.0%
0.0%	0.0%	7.9%	9.9%	17.4%	40.0%	11.8%	6.3%	11.8%	7.6%	11.3%	6.0%	12.6%	7.0%
40.0%	12.5%	17.6%	12.1%	11.6%	20.0%	16.1%	6.3%	29.4%	6.5%	22.7%	14.5%	16.5%	6.0%
60.0%	87.5%	73.3%	78.0%	66.7%	40.0%	71.0%	86.5%	58.8%	82.6%	63.9%	79.5%	69.9%	85.0%
0.0%	0.0%	9.1%	9.9%	21.7%	40.0%	12.9%	7.3%	11.8%	10.9%	13.4%	6.0%	13.6%	9.0%
20.0%	12.5%	13.9%	16.5%	7.2%	20.0%	17.2%	4.2%	23.5%	7.6%	17.5%	14.5%	15.5%	6.0%
80.0%	87.5%	77.0%	73.6%	72.5%	40.0%	68.8%	88.5%	64.7%	83.7%	71.1%	79.5%	69.9%	85.0%
0.0%	0.0%	9.1%	9.9%	20.3%	40.0%	14.0%	7.3%	11.8%	8.7%	11.3%	6.0%	14.6%	9.0%
20.0%	14.6%	11.5%	18.7%	11.6%	40.0%	37.6%	5.2%	9.8%	4.3%	6.2%	18.1%	27.2%	5.0%
80.0%	85.4%	80.6%	69.2%	69.6%	20.0%	49.5%	88.5%	78.4%	85.9%	81.4%	77.1%	58.3%	87.0%
0.0%	0.0%	7.9%	12.1%	18.8%	40.0%	12.9%	6.3%	11.8%	9.8%	12.4%	4.8%	14.6%	8.0%
40.0%	29.2%	29.1%	37.4%	44.9%	20.0%	35.5%	19.8%	38.2%	42.4%	41.2%	34.9%	35.9%	24.0%
60.0%	70.8%	63.6%	53.8%	40.6%	40.0%	52.7%	74.0%	52.0%	52.2%	50.5%	60.2%	51.5%	69.0%
0.0%	0.0%	7.3%	8.8%	14.5%	40.0%	11.8%	6.3%	9.8%	5.4%	8.2%	4.8%	12.6%	7.0%
40.0%	12.5%	12.1%	9.9%	5.8%	20.0%	14.0%	5.2%	14.7%	9.8%	15.5%	14.5%	8.7%	6.0%
60.0%	87.5%	79.4%	76.9%	73.9%	40.0%	73.1%	87.5%	72.5%	79.3%	71.1%	79.5%	77.7%	84.0%
0.0%	0.0%	8.5%	13.2%	20.3%	40.0%	12.9%	7.3%	12.7%	10.9%	13.4%	6.0%	13.6%	10.0%

(3) 記述回答(抜粋)

Q1 自宅の屋根の雪下ろしや雪片づけで一番困っていることは何ですか(「その他」と回答した方)

地下水揚水ポンプの電気代(が多くかかる)(村山市、B地区、50～64歳、男性)

危険だが自分たちで雪下ろししなければならない。日々の除雪が体力、精神的に大変きつい。(村山市、C地区、30～49歳、女性)

棄てる場所がない(東根市、B地区、75歳以上、男性)

雪下ろしが年令とともにつらくなる(尾花沢市、A地区、65～74歳、男性)

機械のガソリン代が大変(尾花沢市、A地区、65～74歳、男性)

流雪溝が遠い、小さい、流れない、水量がたりない。時間帯を決められても意味がない(尾花沢市、A地区、50～64歳、男性)

危険だが(雪下ろしを)自分でやっている(大石田町、A地区、75歳以上、男性)

流雪溝が向かいのため非常に危険(大石田町、A地区、65～74歳、男性)

雪片づけは重労働で大変です(大石田町、A地区、50～64歳、女性)

雪の量が多すぎる(大石田町、D地区、65～74歳、男性)

Q2 生活の中で雪が積もって困ることは何ですか(「その他」と回答した方)

車の燃費が悪くなる(村山市、B地区、50～64歳、男性)

自宅前の除雪が遅い(東根市、D地区、30～49歳、男性)

毎日早朝雪片づけをしなければならない(尾花沢市、A地区、50～64歳、男性)

屋根からおろした雪をかたづけねばならぬ→流雪溝へ投雪(大石田町、A地区、75歳以上、男性)

除雪が大変。時間を要する。そがきが大変(大石田町、D地区、50～64歳、女性)

Q13 除雪機や融雪機器で知っているものにすべて○をつけてください(「その他」と回答した方)

水だしっぱなし、ホースで!(東根市、B地区、50～64歳、女性)

駐車場を消雪している。除雪の後かたづけも消雪するのでたすかっている(東根市、B地区、50～64歳、男性)

トラクターにタンブを取り付けて雪を鋤ってすてる(尾花沢市、C地区、50～64歳、男性)

ブルドーザー、バックホー等(尾花沢市、C地区、50～64歳、男性)

屋根がおろした雪を地下水でとかす(大石田町、A地区、75歳以上、男性)

ショベルローダー(大石田町、D地区、50～64歳、男性)

Q17 今後あなたの自宅にどのような融雪機器等を導入したいですか(「その他」と回答した方)

ブル(ドーザー)(尾花沢市、A地区、50～64歳、男性)

井戸を掘って融雪したい(尾花沢市、C地区、50～64歳、女性)

トラクターによる除雪(尾花沢市、C地区、50～64歳、男性)

屋根から落ちた雪をとかす設備(大石田町、A地区、75歳以上、男性)

Q18 現在、融雪機器等を導入していない理由として最も近いものを1つ選んでください(「その他」と回答した方)

雪飛ばす場所がない(村山市、B地区、50～64歳、男性)

地下水をくみ上げての地面の下がりがある。長岡市などの例で家のコンクリートにヒビが入った例がある。(村山市、C地区、30～49歳、男性)

スノーダンプやスコップ(人力)で何とか今までやってきたので(機械は不安である)。(東根市、B地区、75歳以上、男性)

夏の保管場所がない(東根市、B地区、50～64歳、女性)

息子と同居していない。数回除雪をしに来てくれる(東根市、B地区、75歳以上、女性)

雪に対してお金を支払う生活に余裕がない。だから自分で屋根の雪も落とすし雪片づけも全部自分です。(東根市、B地区、50～64歳、男性)

この地域に住む気がないから(東根市、D地区、29歳以下、男性)

高齢で機器等を使えない(大石田町、A地区、75歳以上、男性)

となりとの折り合いがあるため(大石田町、A地区、65～74歳、女性)

流雪溝があるからいらない(大石田町、A地区、50～64歳、男性)

金がないから(大石田町、D地区、75歳以上、男性)

雪を飛ばす所がない(大石田町、D地区、65～74歳、女性)

使い方がわからない(大石田町、D地区、65～74歳、女性)

Q19 その他すぐに取り組むべき雪対策はありますか(フリー記述)

高齢者に対する援助を更に強力すべき、特に収入の無い(少ない)高齢者に対する援助制度(村山市、B地区、65～74歳、男性)

融雪溝を家近くに通る様設置して、除雪を短時間で済む様にすべきである。(村山市、B地区、30～49歳、男性)

流雪溝早く造るべきだ(村山市、C地区、65～74歳、男性)

一人暮らしなどは各学校などの学生へ、協力を求めるネットワークを作る(村山市、C地区、30～49歳、男性)

雪捨て場をもっと多く(村山市、C地区、50～64歳、男性)

除雪車が通った後の道路の両側の(殊に家の前)残雪が困る(東根市、B地区、50～64歳、男性)

老人だけとか一人で大変な家には安い料金で支援して欲しいものです(東根市、B地区、75歳以上、男性)

小さな路地も朝7時頃まではお願いしたい。除雪ではなく、排雪を大雪の時は実施して頂きたい(東根市、B地区、30～49歳、男性)

側溝や大堰を利用(流雪)する件、検討してほしい。(東根市、B地区、65～74歳、男性)

側溝をもっと活用できるように県で整備願いたい。将来を考えれば経費削減となる。(東根市、B地区、65～74歳、男性)

大雪の場合、農道の確保もじん速に対応してもらいたい(東根市、D地区、50～64歳、男性)

屋根の雪 融雪対策の補助(東根市、D地区、50～64歳、男性)

除雪機、融雪機器等を導入した時の助成必要(東根市、D地区、50～64歳、男性)

特に一人暮らし老人、老人夫婦世帯(高齢者マップが必要と思う)(尾花沢市、A地区、75歳以上、男性)

大きいのではなく、小さいロータリーを増やしてください。きれいにはかないと2度でまだし、油代が又かかる。(尾花沢市、A地区、50～64歳、男性)

流雪溝の実施をすぐ実行願いたい。水上がりでごまっている。(尾花沢市、C地区、65～74歳、男性)

排雪のために、流雪溝の整備を実施してほしい。(尾花沢市、C地区、30～49歳、男性)

雪で困るのは皆同じだから、お互いに協力しあって少しでもしのぎ易い冬暮らしをすべきだ。助けあいの心の昂揚。(大石田町、A地区、75歳以上、男性)

流雪溝の利用時間の撤廃(大石田町、A地区、65～74歳、男性)

高齢者の一人暮らし住宅の除雪(大石田町、D地区、50～64歳、男性)

近くに雪すて場をもっとあった方がよい。(大石田町、D地区、50～64歳、男性)

Q21 雪対策について意見があればご自由にお書きください(フリー記述)

流雪溝事業計画を行政が中止しないで進めるべきです。県からも実施するようお願い致します(村山市、B地区、65～74歳、男性)

融雪溝を強く要望する(村山市、B地区、50～64歳、男性)

水の流れない水路で役に立っていない。ブルドーザで大きな雪のかたまりを車庫の前、玄関の前に置かれ老人にはとても大変なことです(村山市、B地区、75歳以上、男性)

補助制度、融資制度等のPR、補助金等の引き上げ、流雪溝等の設置(沼、ため池等の冬期間の活用又は空き地の確保)。(村山市、B地区、65～74歳、男性)

道路の両側(側溝)を閉めて広くしてもらいたい。雪が降ると大変だから、少しでも広くして子供達も安心して学校に通える(村山市、B地区、50～64歳、女性)

雪国なので仕方ないけど雪の多い冬は、特に除雪及び排雪してほしい、万が一震災起こった場合皆が戸惑うので町道は狭いので広く使いたい(村山市、B地区、不明、不明)

自宅敷地内に雪捨て場所がなく困っています。融雪溝の設置をお願いします(村山市、B地区、30～49歳、男性)

沼や水量、水利条件の良い地域から流雪溝を是非推進して。安全な生活道路に行政と住民協働でやるべきで県当局をお願いします(村山市、B地区、50～64歳、男性)

除雪の作業に入る前に地区毎に行政側より説明会を開いてほしい。トラブルがあったら困る。(村山市、B地区、50～64歳、男性)

消雪道路が年数で水が出ない所もありますので何とか考えてほしい(村山市、C地区、75歳以上、女性)

雪を道路に出すなどというが、消雪道路の場合雪を道路に出すから学童の登校道が確保できるのであって(袖崎地区の場合)雪を出さなければ児童は大変困難することになると思う。その地区よっての行政指導をお願いします。(村山市、C地区、65～74歳、男性)

除雪の時、道路の巾に除雪しないために狭い道路になり困る。そのために、雪かたづけも道路部分までしないといけなくなる(村山市、C地区、30～49歳、女性)

消雪道路になっているのですが、学生の方が歩いているにもかかわらず、車の方は少しスピードをゆるめてもらいたい気持ちです。水がうまく出ない所もあって厚雪になる所もあってキケン(村山市、C地区、50～64歳、女性)

消雪はありがたいですが、地下水をくみあげすぎないように地下に水を供給できるよう循環できるようにして欲しい。一人暮らしを減らし活気がある町にするためには子供が多い町にする。独身男女が結婚できる出逢いを作ってあげる(村山市、C地区、30～49歳、男性)

年齢が高くなるにつれて、雪に対する不安は大きくなりました。今回除雪機を買ったのですが、高額なのでランクを下げて買ったので、使いこなせるか心配です。(東根市、B地区、50～64歳、女性)

家族がいるから安心しているが高齢化が進む中で一人暮らしや高齢者達の雪対策は深刻な問題だと思います。(東根市、B地区、75歳以上、男性)

近所に除雪機を持っている方にお世話になっております。何がしの御礼はしていますが毎年ありがたく感謝しております。(東根市、B地区、75歳以上、男性)

ブルドーザーと一緒に雪を運ぶ車が活動し、どっさり雪を置いていくのを解決してもらいたいものです(東根市、B地区、75歳以上、女性)

降雪量の予想は出来ないと思っております(場所により違うと思う。)家の前の(側溝)が充実していればものすごく楽になると思います。とにかく捨てる場所が無い所は大変です。(東根市、B地区、30～49歳、男性)

一昨年の大雪で年金暮らしの一人暮らしには大変な金額でした。高齢者の補助制度も知らなかったのが本当に困りました。昨年は少なかったのが今年はどうなるでせうと不安です。(東根市、B地区、75歳以上、女性)

雪室を作り①冷房用に使用する ②米、野菜の貯蔵用に使用する 融雪溝をむつくり、流す 温泉の廃湯を利用して融雪するため貯湯槽をつくる(東根市、D地区、75歳以上、男性)

雪対策については地域でボランティアとして戦うべきである(市や県にたよってはならないと思う)財政的に!!(東根市、D地区、50～64歳、男性)

道路の雪の処理場が必要である(東根市、D地区、65～74歳、男性)

除雪機を購入したいが、土地がせまいため、裏の屋根から落ちた雪を処理するのが大変困っております(尾花沢市、A地区、65～74歳、男性)

私の地域は住宅密集地帯で雪も多く、雪下ろしが大変です。⑧にも書きましたが、消融雪装置への補助制度があれば積極的にPRしていただきたい(尾花沢市、A地区、75歳以上、男性)

消雪道路の水が「アスファルト舗装下水工事」で我が家に流れて来なくなった。市道とはいえ自宅前市道は自分(含む家族)で除雪していないので流れるようにしてもらいたい。流雪溝の雪すて口に夏でもビニールを「しきっぱなし」にしている家庭が多過ぎる。非常にみっともない。「ばしょう」関連施設を観に来るよその人達に見苦しいと思う。また歩行者にも「キケン」である。ビニール撤去をもっと強力に指導してほしい。(尾花沢市、A地区、65～74歳、男性)

私は77才の一人暮らしです。今は、市のシルバーの方をお願いしておりますが一日一回だけです。道路は一日に多い日は2～3回も来ますがその際の除雪が出来ませんので、なるべく私の様な人の前には雪を置かない様をお願い致します。年金暮らしなので費用に困っております。(尾花沢市、A地区、75歳以上、女性)

制度あることは知っているが、制約がありすぎてなかなか実現しない(尾花沢市、A地区、50～64歳、男性)

除雪後すべりやすいので対策してほしい(車のスリップ等人間の転倒)(尾花沢市、A地区、65～74歳、男性)

雪の降るところは必ず除雪費がかかるわけですから、例えば、除雪費控除のような、税金面で少々メリットがあるような政策を考えないと益々人口が少なくなるのではないかしら思う。(尾花沢市、A地区、50～64歳、男性)

除排雪する時そばの関係者とよく話をして雪の吹き溜まりなど出来ない様にするべきです。行政、地区民も良く話した方が良く思う。(尾花沢市、C地区、65～74歳、男性)

除雪のたびに、道路や家屋に浸水する事が有り、早急に水路(側溝等)の整備を望みます。除雪車(ショベルカー)の使用方法にも一考願います。(尾花沢市、C地区、50～64歳、男性)

除雪は個人の分と公共分を判っきり位置づけ、及ばぬ処に行政なりの援助なりボランティアの協力を求めるべきだ。何でもかんでも行政に押しつける考えに同意しない。(大石田町、A地区、75歳以上、男性)

除雪機など、音で近所に迷惑かかる。大きな音(大型除雪機)は、時間を決めて行う様、行政が動くべきだと思う。22:00過ぎや朝4:00頃から除雪する家が有り、大変迷惑しています。(大石田町、A地区、30～49歳、女性)

家だけ残り人の住んでいない家や老人の一人暮らしが多くなり今後の対策が必要となる(大石田町、A地区、65～74歳、男性)

除雪車が一日に数回くるために、そのたび片づけが大変である。しかも大きな雪の塊を当然のようにおいてゆく。老人世帯は泣きたくなります。車で買物にちょっと出ても帰ってくれば除雪車の置いた雪で入れないことがたびたびあります。(大石田町、A地区、65～74歳、男性)

財政難で大変でしょうが車道や歩道はマメに除雪お願いしたいです。不足分は一部家族で負担しても…(大石田町、A地区、50～64歳、女性)

道路から広くしてもらいたい。現在の幅は3mぐらいなのでせまく車1台夏で通れる所なので冬はなお危険なので道路を広く雪を流せる物を造ってもらいたい(大石田町、D地区、50～64歳、男性)

一人暮らしの人には、雪投げをしてくれる人が必要だと思います。行政で考えてほしい。(大石田町、D地区、65～74歳、女性)